

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			/
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	14,256円
内 容	月刊ガバナンス（令和7年4月号～令和8年3月号分）		
支 払 先	(株) ぎょうせい	支払年月日	令和7年4月18日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

振込金受領証
(金融機関・コンビニエンスストア等用)

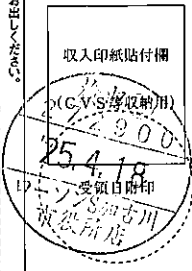
払込人氏名
創生加古川
様

お間違い合わせ番号
[Redacted]

金額
14,256
内消費税額
1,296

受取人
株式会社ぎょうせい

振込先
[Redacted] 銀行 [Redacted]
[Redacted] 支店
[Redacted]
かきヨウセイ

受領印


収入印紙貼付欄
(C.V.S.受取専用)
25,418
印紙受領日附印
創生加古川 振込所店

(お客様控)

請求書

登録番号：T1010001100425

創生加古川

様 令和 7 年 4 月 1 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号 (〒136-8575)

株式会社ぎよ

下記のとおりご請求いたします。

令和7年4月～令和8年3月分

(0428-0012684)

代表取締役
社長

西 本

ご請求額 ￥14,256.-
内消費税10% ￥1,296.-

お得意様No.
(請求No.)

(504019580)

お支払は令和 7 年 5 月 31 日までにお願いします。

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊「ガバナンス」 2025年 4月号～2026年 3月号	購 読 料	1	14256	14256	

(送 込 先)

銀行 支店

(695)

N

01250029170

(要打電項目)

504019580

カ)キョウセイ
ウセイカコカワ

(1035)

E

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			2
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	24,204円
内 容	日本教育新聞購読料（令和7年4月～令和8年3月分）		
支 払 先	（株）日本教育新聞社	支払年月日	令和7年4月18日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

請求書

2025 年 4 月 3 日

加古川市議会 創生加古川

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 佐々木 幹

東京都港区白子 4-3-10

電話 03 (3) 289-7008

《お支払い先》

- ・振替払込
- ・銀行振込

銀行 支店

・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	24,204 円		読者コード		請求書番号	0004761964
(内税)		【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。				
	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考	
前回請求額				24,204 円	2024/04-2025/03	
今回入金額				24,204 円		
差引繰越額				円		
今回請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	24,204 円	2025/04-2026/03	
合計請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	24,204 円	2025/04-2026/03	

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号										
加入者名	日本教育新聞社									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
				2	4	2	0	4		
振込先	銀行 支店									
おなまえ										
ご依頼人	加古川市議会 創生加古川									
料 金	(消費税込み) 円 日 附 印									
備 考										

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

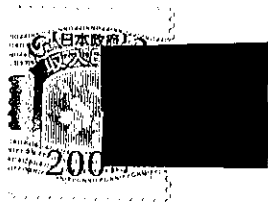
代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			3
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	231,660円
内 容	JAMP（時事行財政情報） 令和7年4月1日～令和7年6月30日 月額（IDライセンス12個、議員団事務局1個）×3カ月分		
支 払 先	株式会社 時事通信社	支払年月日	令和7年4月18日
備 考	(内) 振込手数料 660円		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

〒675-8501

兵庫県加古川市加古川町北在家2000

加古川市議会 創生加古川
大野 恭平 様
お客様番号 



領収証

加古川市議会 創生加古川
山本 賢吾 様

領収日
領収番号 4196045

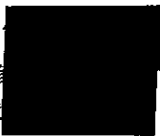
領収金額 231,000円
(消費税等 21,000 円を含む)

期 間 令和 7年 4月 1日~令和 7年 6月 30日

▼この件についてのお問い合わせ先
姫路支局 (TEL:079-223-3135)

種類	配信先 (敬称略)	数 量	月 額	月数	領収金額
JAMP(時事行財政情報モナ)	加古川市議会 創生加古川 山本 賢吾	1	10,000	3	30,000
議員団事務局ライセンス		12	60,000	3	180,000
議員ライセンス		10%	【対象金額】 【消費税等】		210,000 21,000

上記の通り領収いたしました。

〒104-8103
東京都中央区銀座5丁目15番8号
株式会社 時事通信
代表取締役 克彦
電話 03(6630)1111 番代 



☐ 現金・小切手による振込金受取書 (兼手数料)
☒ 預金払戻請求書による振込受付書 (兼手数料)

ご依頼日 年 月 日

お指
振定
込日

年 月 日
070418

お方
振込
込法

電
信

お振込先

お受取人

当信銀信農協
庫金行組協他

支店

フリガナ
カ)シ"シ"ツウシンシヤ

預金種目

普通当貯
通座蓄他

口座番号

種目

1-フリコミ
2-サキフリ

振込手数料

金
額
十 百 千 万 円
231000

金
額
十 百 千 万 円
231000

660 円

手数料区分

1. 都度
3. 後収 (一括)
6. 別収

おなまえ

株式会社 時事通信社

様へ

振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
受取人名等をカナ文字により送信します。
振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
涉外係が店外で受付した場合は、翌営業日の取組となりますのでご了承ください。

うち消費税(10%)

60 円

ご利用くださいましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

登録番号：T6140005009372

但陽信用金庫

領収済
7,420円8
但陽信用金庫
平野支店(2)

受 付

お依頼

フリガナ
カコカ"ワシキ"カイノ

ウセイカコカ"ワ

おでんわ
(市外局番) (市内局番) - (番 号)
079 427 9309

おなまえ

加古川市議会 創生加古川 様から

おところ

加古川市 加古川町 北在家 2000

為替070(%)

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			4
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	880円
内 容	書籍購入 「ぼくらは地方で幸せを見つける」		
支 払 先	紀伊國屋書店	支払年月日	令和7年4月21日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

加古川市議会 創生加古川 様 紀伊國屋書店 領 収 証 加古川店 加古川ヤマトヤシキ TEL 079-427-3311 加古川店は毎週火曜日 キノクニヤポイントが2倍！ ご来店お待ちしております！	
2025年04月21日(月) 14時56分	#9389
9784591152843 C0260 Y800	
ぼくらは地方で幸せを	¥800
1点 小計	¥800
合計	¥880
(内消費税	¥80)
(10%対象 ¥880 消費税	¥80)
現金	¥880

Kazumasa Sashide

指出一正

さ-8 ● 指出一正

ぼくらは地方で 幸せを見つける

ソトコト流ローカル再生論

お金でもキャリアでもない、
生きる手こたえと確かなつながりて
地域をリアルに盛り上げる。

定価・本体800円 税別

若きローカルヒーローたち!

ぼくらは地方で幸せを見

つける
ソトコト流
ローカル再生論

ポプラ新書

111



9784591152843



1920260008006

ISBN978-4-591-15284-3

C0260 ¥800E

定価:本体800円 税別

ポプラ社



未来への
挑戦!

「豊かな社会」の尺度が変わる。

若者が主役!の新しいまちづくり

人口増加や経済効果重視の観光化ではなく、若い世代が中心となり、全国から人が集まるまちがある。未来への手こたえを感じ、仲間を巻き込みながら、地元の底力を引き出す秘訣はなんなのか。「若者」×「ローカル」に学ぶ、暮らし方、働き方。

「ローカル」×「若者」=「豊かに暮らす」

- パーティーを続けながらリノベーション(新潟県十日町市他)
- エネルギ―・食・仕事を自給する暮らしを提案(福岡県糸島市)
- 無個性の着ぐるみキャラで、非主流地域振興(山形県朝日町)
- 島まるごとを教育の場所に(島根県海士町)
- 社会人1年生で半島移住を決めた20代女子たち(宮城県気仙沼市)
- 元ナンパ師の地方公務員のまちづくり(長野県塩尻市)
- 土地の宝物を見つけるヒッチハイク・ガールズ(熊本拠点)

代 表 者	経理責任者
	

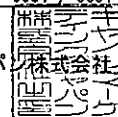
支 払 伝 票				経理番号
				5
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度	
項 目	資料作成費	金 額	9,526円	
内 容	コピー機使用料 令和7年3月分			
支 払 先	キャノンマーケティングジャパン(株)	支払年月日	令和7年4月23日	
備 考				
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

Canon

発行日：2025年04月28日

0001 / 0001

キヤノンマーケティングジャパン株式会社



675-0031 兵庫県加古川市
加古川町北在家2000
創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

■お問合せ先
261-8544 千葉県千葉市美浜区
中瀬1丁目7-2
幕張事業所24F
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
契約情報センター

Tel. : 0120-658-901



いつも格別のお引き立てを賜り誠に有難うございます。

お客様番号：

領収証No. : 250400292271

Canon

領収証

発行日 : 2025年04月28日
領収証No. : 250400292271

創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

¥9,526-

但し 各種保守サービス料金として
上記の金額正に領収いたしました

2025年04月23日

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
東京都港区港南2-16-6



00000059 0001 / 0001 3482 -FF

ご請求書（お引落のお知らせ）

創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

Canon

2025年03月26日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

登録番号：T5010401008297

お客様番号：[redacted]
請求書No.：83282257
締日：2025年03月分
ご請求額（税込）：¥9,526-

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。

お引落日：2025年04月23日

お引落口座：[redacted] 金庫

契約書No.	[redacted]	設置先名	加古川市議会 創生加古川	請求期間	2025/02/25~2025/03/25	伝票No.	KE000144776752
製品名	IR-ADV05535F	シリアルNo.	XUV12331	今回値	前回値	控除数	ご使用数
1	カラーコピー			14,146	14,061	0	85
2	カラープリント			67,937	67,284	6	647
3	ブラック			131,449	130,592	8	849
品名	カウンター保守料金						
1	カラーコピー						
		MG期間延長割増	(10.00%)			1 ~	
							数量・月数 85 単価 10.00 金額 850
2	カラープリント					1 ~	
		MG期間延長割増	(10.00%)				647 9.00 5,823
3	ブラック					1 ~	
		(ミニマム 1,000カット/月含む)					1,000 1.20 1,200
		MG期間延長割増	(10.00%)				
							120
				<各種サービス料金合計>		料金合計（税抜）	
						(10%対象)	
						消費税等	
						ご請求額合計	
						8,660	
						8,660	
						866)	
						9,526	

#...非課税または免税 / *...軽減税率対象品目 / !...8%税率対象品目 / X...全額ご入金済 / L...一部ご入金済

支 払 伝 票			経理番号
			6
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	研修費	金 額	25,435円
内 容	市町村議会議員研修 第1回 「防災と議員の役割」 ① 「過去の災害の教訓をこれから活かすために」 ② 「平時の防災と議員の役割」 ③ 「令和6年能登半島地震における対応と取り組み」 ④ 「災害時、復旧・復興期の議員の役割」 参加議員：松本裕之、織田正樹		
支 払 先	(公財) 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 外	支払年月日	令和7年4月24日
備 考	(内) 振込手数料 495円		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

☐ 現金・小切手による振込金受取書 (兼手数料受取書)
☒ 預金払戻請求書による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご依頼日 年 月 日

お指定振込日 年 月 日
070418

お方振込法 電信

お振込先	[Redacted]										当信銀信農協他	[Redacted]				支店				
	[Redacted]										預金種目	[Redacted]				口座番号	[Redacted]			
お受取人	フリガナ										振込手数料									
	セイイセンコクシキョウソンケンシュウサイツ										1 都度 2 後取(一括) 3 別収									
おなまえ (公財) 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 様へ										金額 千億 百万 千 円 16100 495 円 手数料区分 1										

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
- 受取人名等をカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 渉外係が店外で受付した場合は、翌営業日の取組となりますのでご了承ください。

うち消費税(10%)
45 円

ご利用くださいましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

登録番号：T6140005009372
但陽信用金庫

領収済
7.4.18
但陽信用金庫
平野支店(2)

依頼人	フリガナ										おでんわ									
	カコカ7シキカイソウ										(市外局番) (市内局番) (番号) 079 427 9309									
おなまえ 加古川市議会 倉生加古川 様から										おところ 加古川市加古川町北石家 2000										

為替070(3)

全国研第80号
令和7年3月21日

兵庫県 加古川市議会議長様

公益財団法人全国市町
全国市町村国際文化研
学長 荻澤
滋賀県大津市唐崎二丁目13
登録番号 T8040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願い致します。

氏名	松本 裕之
コース名	令和7年度市町村議会議員研修「2日間コース」第1回「防災と議員の役割」
研修期間	令和7年4月24日（木）～ 4月25日（金）

1 研修受講に要する経費の納入について
下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。

- (1) 納入金額：8,050円
＜内訳＞ 研修費(①1,300)(課税10%分) 2,600円
食費(課税10%分) 950円
食費(不課税分) 2,200円
研修生活動費(課税10%分) 2,300円
- (2) 税区分による内訳：(課税10%分) 5,850円(内税 531円)
(不課税分) 2,200円(内税 0円)
- (3) 指定期間： 令和7年4月15日（火）～ 4月21日（月）
- (4) 指定口座： 銀行 支店 銀行 支店

名義人：ザイ センコクシヨウリカクシヨウ イダシ
センコクシヨウリカクシヨウ インゲンシヨウ
(公財) 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

全国研第80号
令和7年3月21日

兵庫県 加古川市議会議長様

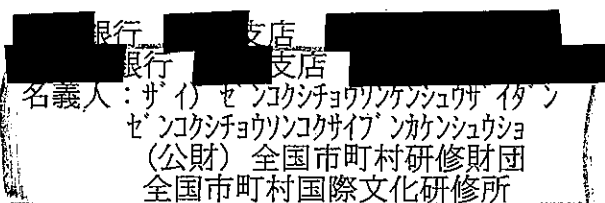
公益財団法人全国市町村
全国市町村国際文化研
学長 荻澤
滋賀県大津市唐崎二丁目13
登録番号 T6040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願い致します。

氏名	織田 正樹
コース名	令和7年度市町村議会議員研修「2日間コース」第1回「防災と議員の役割」
研修期間	令和7年4月24日（木）～ 4月25日（金）

- 1 研修受講に要する経費の納入について
下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。

- (1) 納入金額：8,050円
＜内訳＞ 研修費(①,300)(課税10%分) 2,600円
食費(課税10%分) 950円
食費(不課税分) 2,200円
研修生活動費(課税10%分) 2,300円
- (2) 税区分による内訳：(課税10%分) 5,850円(内税 531円)
(不課税分) 2,200円(内税 0円)
- (3) 指定期間：~~令和7年4月15日（火）～ 4月21日（月）~~
- (4) 指定口座：
名義人：サイ センコクショウリョクシユウ イタン
センコクショウリョクシユウ
(公財) 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

出張調査届

令和7年4月 / 日

市議会議長様

会派名 創生加古川

代表者 山本 賢吾



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名

松本 裕之、織田 正樹

調査都市名及び調査内容

研修先 : 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号)

日 程 : 令和7年4月24日 (木) ~ 4月25日 (金)

研修内容 : 令和7年度市町村議会議員研修【2日間コース】

第1回「防災と議員の役割」

出張期間 令和7年4月24日 (木) ~ 4月25日 (金) (2日間)

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
	宿 泊 料 (単価 14,000 円 × 日分)	円	加古川駅 (JR神戸線)
	鉄 道 賃 (2,210円 × 2)	4,420 円	京都駅 (JR湖西線)
	急行料金 ()	円	唐崎駅 (徒歩)
	航 空 賃 ()	円	研修会場 (徒歩)
	車 賃 ()	円	唐崎駅 (JR湖西線)
	船 賃 ()	円	山科駅 (JR琵琶湖線)
	出席者負担金 (受講料 8,050円)	8,050 円	加古川駅
	そ の 他 ()	円	
	合 計	12,470 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

※受講料に宿泊費等も含むため、別途宿泊料は計上しない。

※12,470円×2名=24,940円



出張調査研修報告書

令和7年5月23日

市議会議長様

会派名 創生加古川

出張者氏名 松本 裕之

織田 正樹



日程 令和7年4月24日(木) 25日(金)

視察先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎)

視察(調査)事項

市町村議会議員研修

第1回「防災と議員の役割」

「過去の災害の教訓をこれから活かすために」

福井大学名誉教授・特命教授 酒井明子

「平時の防災と議員の役割」

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授 鍵屋一

演習「平時の防災と議員の役割」

「令和6年能登半島地震における対応と取り組み」

石川県能登町議会 議長 金七祐太郎

演習「災害時、復旧・復興期の議員の役割」・ふりかえりとまとめ

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科 鍵屋一

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 湯井恵美子

復命事項(所見及び感想)

別紙のとおり

出張に伴う経費の精算

前渡金額 24,940円

精算額 24,940円 過不足額 0円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

令和7年度 市町村議会議員研修「防災と議員の役割」 報告書

創生加古川 松本裕之

日程：令和7年4月24日（木）、25日（金）

場所：全国市町村国際文化研修所

主催：公益財団法人 全国市町村研修財団

講師：福井大学名誉教授 特命教授

酒井 明子 氏

元板橋区危機管理担当部長、前区議会事務局長

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏

石川県能登町議会 議長

金七 祐太郎氏

防災企業連合関西そなえ隊 幹事

湯井 恵美子氏

1、過去の災害の教訓をこれからの活かし 酒井明子 氏

- 南海トラフ巨大地震新想定の数値の報告がありました、最大規模での死者29万人、また、関連死も5万人強と、今までの阪神淡路大震災、東日本大震災、能登半島地震の数値をはるかに上回る人数であり、被害の大きさに備えがどこまで反映されるのか、非常に不安なところであります

参考数値

- ・20XX 南海トラフ巨大地震 2035±5
- ・想定：M9.1、津波：最大34m 2分後、最大震度：7（10県）
- ・経済被害：220兆円
- ・死者：最大29万8000人、避難者：最大1230万人
- ・災害関連死：最大5万2000人

国難級災害（地震規模、直接死、全壊全焼、経済被害）

- ・関東大震災：M7.9、約10万、約29万棟、約55億円
- ・阪神淡路大震災：M7.3、約5500人、約11万棟、約9兆6千億円
- ・東日本大震災：Mw9.0、約1万8千人、約12万棟、約16兆9千億円
- ・能登半島地震：M7.6、535人（2.12現在）、約16万棟、約974億円

- 能登半島地震では、未だに洲市では、現在も一部では、断水状況が続いている地域があり、応急仮設住宅は10地区で2500世帯あります。精神的にも疲れている状態です。期間は2年であと1年です。また、孤立集落もあり、どうするのかまた、福祉避難所の状況は、能登半島の被災地で開設されたのは全体の18%、輪島市では、老人ホームなど、20ヶ所以上で協定を結んでいたが、建物の被災や職員の離職等で開設できたのは、8ヶ所だけでした。その

施設において断水為、寝たきり入所者が1か月以上入浴できず、水を使わないシャンプーでしのぐ等目の前の対応に追われています。また、120人いた職員が避難などの理由で40人ほどになる施設もあり、震災後、深刻な人で不足となっています。地震と豪雨で災害が相次ぎ、現状職員の皆さんも心身の疲労も蓄積しております。

<所感>

福祉避難所に実情においては、震災後の離職者も含めて、人手不足が顕著な課題と言われております。事前に、あらゆる介護サービスの人手確保は十分すぎるぐらいの備えが必要であると強く感じました。また地域コミュニティの分断が、現状多くのまちで取り上げられており、その構築も必要不可欠です。そして、個別避難計画においては、真に必要な対象者へは、計画だけでなく、訓練等含め実効性のある計画づくりをすることが、地域まちづくりにもつながると感じています。加古川市においても災害と福祉の連携の取り組みを行うことを進めたい。

2、平時の防災と議員の役割 鍵屋 一氏、湯井 恵美子氏

<所感>

高齢者社会における災害は、直接死はもちろん関係しますが、災害後の避難生活の困難さで、心身状況が急激に悪化による災害関連死を招くことはについて、平時での最重要な対策が必要であります。自治会等の平時からの見守りや福祉BCP作成等、災害と福祉の連携が今後大いに必要と感じ、加古川市でも大きな課題であり平時から備え重要。

●災害時の行政活動演習（ワークショップ）では、岩手県大槌町の幹部職員の現実の災害対応をワールドカフェ方式の4人グループで、課題と解決策を抽出し、今後の取り組みの案だしを行う

・避難所で行政職員が、すべてのことを把握しすべてのことが出来ることはなく、避難所の利用者とともに進めることが大事。

また、明確な具体性のある行動マニュアルの策定や実効性のある受援マニュアルの作成が必要である。加古川市においても、マニュアルの実効性を確認するうえでも、訓練の積み重ねを求めたい。

3、能登半島地震における対応と取組 金七 祐太郎 氏

<所感>

本震の4分前の前震で、外部へ逃げていた方が多かったので、死者が少ないとのことを言われていました。当たり前のことですが、その徹底はしっかりと何回でも啓発することが大事です。

災害時には、携帯が6日頃までつながらなかった、これが災害時の現状であり、加古川市でも同様のことが起こる備えは必要であります。

また、議員として避難所での支援活動は、やはり必要です。そのためにも避難所での議員向けの行動マニュアル等は必要であります。

また、仮設住宅、公費解体、復興に関しての事前計画があれば、いざの時に基になればスムーズな復興計画が進むのではないかと感じました。

4、災害時、復旧・復興期の議員の役割

鍵屋 一氏、湯井恵美子氏

<所感>

災害時における福祉の弱さを強くお話しされ、その準備を加速するべきとのことです。特に個別避難計画の作成において一番の課題の支援者設定は、連絡だけでもできる方であればとなれば、大きな進捗の一助になります。地域住民による計画づくりが重要です。また、計画高にせず訓練の必要性も明確にし、そこでの反省がさらなる実効性のある計画に結び付ける材料であります。加古川市においても、まだまだ最優先の方々の個別避難計画は進んでいません。市もちろんですが、地域が率先しないと進まないです。

議員は、市民要望や意見を優先して伝えるのではなく、災害には地域の支援活動、情報を市民に伝える行動を優先し、行政の活動に遅滞が起こらないように行動する。議会BCPは明確に実行力のあるものを策定、そして訓練が必要。議員のスタンドプレーは厳禁。

<全体>

全体を通して、昨今は、災害弱者への対応に関して、特に課題が多かった様に感じました。いわゆる災害と福祉の連携です。また、災害救助法の改正において、福祉サービスの提供が追加されます、加古川市でどのような取り組みを考えているか確認します。

市町村議会議員研修

第1回「防災と議員の役割」

織田正樹

日程：令和7年4月24日（木）25日（金）

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎）

研修内容

24日

1. 「過去の災害の教訓をこれから活かすために」

福井大学名誉教授・特命教授 酒井明子

2. 「平時の防災と議員の役割」

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授 鍵屋 一

3. 演習「平時の防災と議員の役割」

25日

1. 「令和6年能登半島地震における対応と取り組み」

石川県能登町議会 議長 金七祐太郎

2. 演習「災害時、復旧・復興期の議員の役割」

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授 鍵屋 一

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 湯井恵美子

3. ふりかえりとまとめ

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授 鍵屋 一

昨年1月に発生した能登半島地震において能登半島を中心に甚大な被害が発生し、いまだに復旧が進んでいない。地震を始め水害などの大規模災害の発生に備え、災害時における議員と議会の役割を確認し、発災に備えるため受講した。

「過去の災害の教訓をこれから活かすために」では、発災時にはすぐに駆け付けることができる近隣の人によって助けられる命が多いと指摘された。多様な主体が強みを生かして連携し、地区居住者が主体となって災害時のルールを定める「地区防災計画」制度の活用が有効であるとされた。

「平時の防災と議員の役割」では、応急対策期の議会・議員に求められることは、議長への情報一元化、市民への積極的な情報提供及び積極的な地域活動を行うことである。また市民の命を守るために、市町村当局と協働して、国・県、防災関係機関に働きかけることである。

〈災害時の議会・議員活動の考え方〉

- ① 応急対策期は議員は地域支援を行う。
- ② 復興時は議会審議を通じまちの未来形成を行う。
- ③ 平時から議会・議員の政策形成能力の向上を図り、執行機関任せにしない。

〈議員の行動指針〉

- ① 自らが被災しない様に準備し、災害直後は安全の確保と人命第一に行動する。
- ② 地域での支援活動を行う。
- ③ 議長へ情報を一本化し直接災害本部と話しをしない。
- ④ 情報の収集と市民への提供。
- ⑤ 個別の要請は避け、地域情報は議会に集約する。
- ⑥ 地域と議会・執行機関との橋渡しをする。
- ⑦ 行政に負担をかけない議会運営を行う。

〈地区防災計画づくりの重要性〉

- ① 地域の災害リスクを把握する。
- ② 避難・安否確認の仕組みをつくる。
- ③ 避難誘導の方法を決める。
- ④ 避難所の運営ルールをつくる。
- ⑤ 自助の推進をはかる。

地区防災計画づくりは、『自分は大丈夫』という正常化の偏見を克服することにつながる。

被害の拡大要因として、社会的な構造変化（少子高齢化や要介護者・障害者の増加、自治会活動や地域コミュニティの低下、日本のインフラ・家屋の老朽化）と意識の問題（「非日常」が苦手な組織体制、正常化バイアス）を挙げて解説。「自然の外力×人口（暴露量）×社会の脆弱性」を「災害被害の方程式」と示された。

福祉防災の視点から、高齢者や障がい者の避難に即した対策が必要であり、計画により高齢者や障がい者を近所や福祉につなげることが必要である。地区防災計画や個別避難計画に加えて福祉避難所の必要性、計画に即した訓練の重要性を感じた。

「演習」では、4名の班ごとに分かれ、ワールドカフェ形式で実施。演習①では、東日本大震災で町長を含む幹部の多くが犠牲となった岩手県大槌町の経験について、当時総務部長だった平野公三町長の談話をもとに議論した。

事前の準備、計画や体制づくりが必要であることを確認した。

「演習②」において、東松山市議会議員の行動について議論した。

「令和6年能登半島地震における対応と取り組み」において、令和6年能登半島地震における対応と取り組みでは、石川県能登町議会前議長の金七祐太郎氏の行動報告を受けた。

「災害時、復旧・復興期の議員の役割」では、重要な地域防災政策として「住宅の耐震化」「要配慮者支援」「防災教育」の3点の重要性について講義を受けた。住宅の耐震化には費用面の問題があり、工事の重要性を啓発するだけでなく耐

震工事を行える様な行政の支援が必要であると思う。さらに防災街区など行政がさらに踏み込んだ施策の必要性も感じた。また人口減少高齢化の進行に伴う地域コミュニティの縮小や要支援者が増加する一方で支援する者が減少している問題では、福祉関係・行政・地域が連携し補完しあう体制を考えなければならないと思う。さらに防災教育や訓練の重要性を感じた。加えて、防災についての一般質問、質疑を通じて防災の重要性を訴えることも必要であると思う。

秋田県男鹿半島地方の伝統行事『なまはげ』は、ユネスコの無形文化遺産に指定されているだけでなく、災害時に要支援者の情報を把握する一助となり、避難所としての神社や参道の整備を進める役割も果たしている。

「防災」において最重要事項は、近所の人間関係を良好にするとともに、地域社会で助け合う事の重要性、従来からの近所付き合いなど地域コミュニティの重要性を感じた。この研修を通じて、地区防災計画の重要性を再認識し、議員としての役割を強化する必要性を感じた。

以上

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			7
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	2,310円
内 容	書籍購入 「認知症世界の歩き方」		
支 払 先	未来屋書店	支払年月日	令和7年4月24日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

未来屋書店

加古川店 TEL070-1365-9471
http://www.miraiyashoten.co.jp/

領 収 証

加古川市議会

創生加古川 様

2025年 4月24日(木) 11:45 No:0001

9784909044327 1922011021005
7709実用書 ¥2,310

小 計		¥2,310
内税対象額	10.00%	¥2,310
内税	10.00%	¥210
合 計		¥2,310
(うち消費税等)		¥210)

お預り ¥2,310
(消費税等 ¥210)



A2025042400015891A

軽は軽減税率(8%)適用商品です。
登録番号 T1040001006660

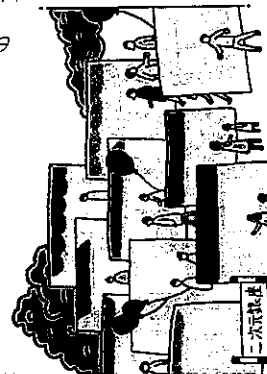
責No: XXXXXXXXXX
取引No5891 1点買

ISBN978-4-909044-32-7

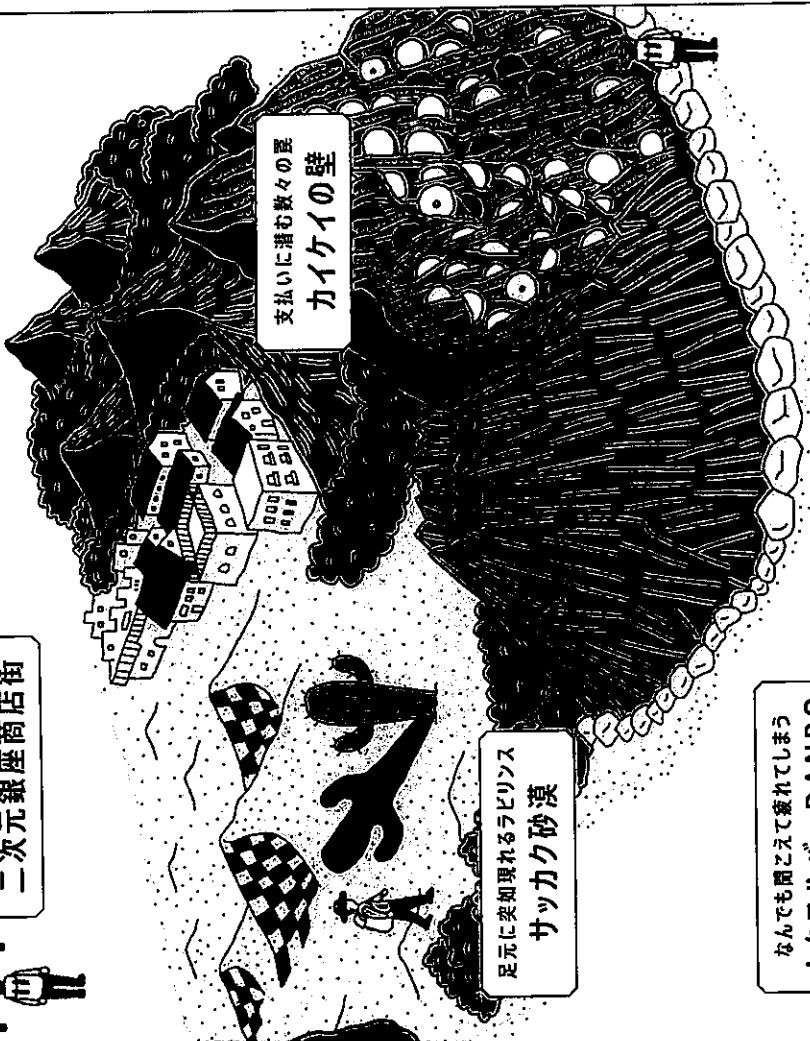
C2011 ¥2100E

定価:2,100円+税

ライツ社



地図がまったく役に立たない
二次元銀座商店街

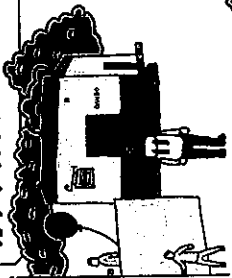


足元に突如現れるラビリンス

サツカク砂漠

なんでも聞こえて疲れてしまう

カクテルバー-DANBO



視界と一緒に記憶も消える

ホワイトアウト溪谷



認知症世界^①歩き方

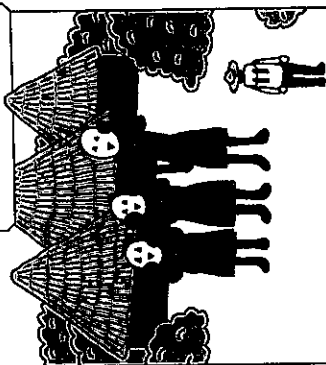
認知症のある人の頭の中をのぞいてみたら？

寛裕介 (issue+design)

監修：認知症未来共創ハブ ほか

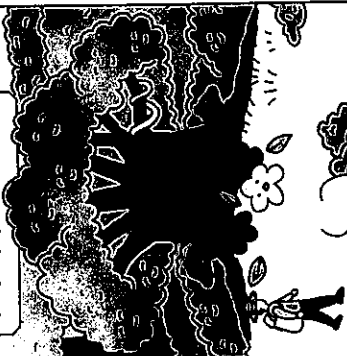
ライツ社

人の心からなくなる
顔無し族の村



ないはずのものが見える

パレイドリアの森



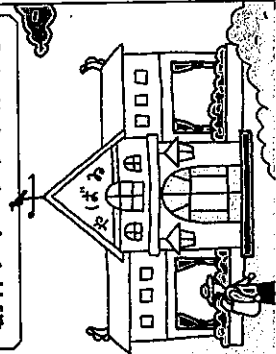
入るたびに泉質が変わる

七变化温泉



料理の名前もジャンルもない名店

創作ダイニングやばぬ亭



認知症世界の歩き方

認知症のある人の
頭の中を
のぞいてみたら？

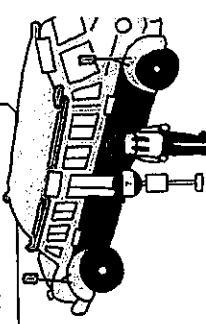
なかなかな出口にたどり着かない
服ノ袖トンネル

服ノ袖トンネル



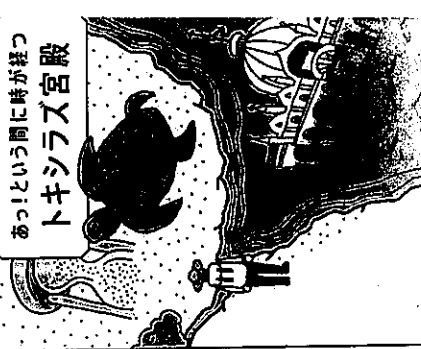
乗るとだんだん記憶をなくす

≡ステリーバス



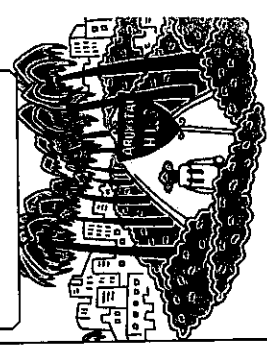
あっ!!という間に時が経つ

トキシラス宮殿



タイムスリップから戻れない

アルキタイヒルズ



代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			8
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料作成費	金 額	18,157円
内 容	パフォーマンスチャージ料 令和7年3月分使用料		
支 払 先	㈱六甲商会	支払年月日	令和7年4月28日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

No. 201231

2025 年 4 月 28 日

お得意先コード



創生加古川

様

下記金額正に領収いたしました。

金 額	¥18,157 *
-----	-----------

※集金担当者印のないもの、金額の訂正のものは無効です。

印 紙
50,000 円未満
印紙不要

但し 4/28引落とし分

コード	種 類	金 額
31	現 金	
32	小切手	
33	振 込	18,157
34	手 形	
35	相 殺	
36	その他	
37		
合 計		18,157

手 形 内 訳 (金 額)	通 (期日)
¥	.
¥	.
¥	.
¥	.
¥	.
¥	.



〒 675-0038
加古川市加古川町木村82

☎ 079-429-2301

集 金 担当者	取 扱 担当者
	

[illegible]

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			9
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	備品消耗品費	金 額	30,910円
内 容	コピー機リース料 令和7年4月分		
支 払 先	リコーリース株式会社	支払年月日	令和7年4月28日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

口座振替請求明細書

発行日 2025 年 4 月 10 日

登録番号 T7010601037788

【自動引落し口座】
[] 金庫 [] 支店
口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。

1. 上記ご請求金額を指定口座より引き落しさせていただきます。
2. 引き落日の前日(金融機関営業日)までにご入金いただきますようお願い申し上げます。
3. 既にお支払済みまたはお取引内容に変更のある場合はご了承ください。

[illegible]

続きは裏面をご確認下さい。

発行日 2025 年 05 月 02 日

領 収 証

毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

東京都港区東新橋 1 丁目 5 番 2 号

印紙税申告納
付につき趙町
税務署承認済

領収明細書[illegible]

縦きは裏面をご覧ください。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			10
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	研修費	金 額	58,080円
内 容	地方議員研究会 「生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー 議員活動をアップデート」 ① 議会質問の基礎 ② 生成AI（チャットGPT）の基礎 ③ 財政問題の取り上げ方 ④ 人口問題の取り上げ方 参加議員：清水玲子		
支 払 先	地方議員研究会 外	支払年月日	令和7年5月7日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

出張調査届			
		令和7年 4月 17日	
市議会議長様		会派名 創生加古川	
		代表者 山本 賢吾	
		 印	
このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。			
出張者氏名		清水 玲子	
調査都市名及び調査内容			
研修先 : 地方議員研究会 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14 リファレンス駅東ビル			
研修内容 : 5/7(水) 議会質問の基礎			
5/8(木) ①生成AI(チャットGPT)の基礎 ②財政問題の取り上げ方			
5/9(金) 人口問題の取り上げ方			
講師 元寝屋川市議会議員 日本公共経営研究所代表 宮本正一氏			
出張期間		令和7年 5月 7日(水) ~ 5月 9日(金) (3日間)	
旅費内訳	日当 (単価 円 日分)	円	経路
	宿泊料 (単価 14,000 円 2 日分)	28,000 円	加古川駅
	鉄道賃 (8,910円 × 2)	17,820 円	(JR神戸線)
	急行料金 (6,030円 + 6,230円)	12,260 円	姫路駅
	航空賃 ()	円	(新幹線)
	車賃 ()	円	博多駅
	船賃 ()	円	(徒歩)
	出席者負担金 (受講料 会員無料枠適用×4)	0 円	研修会場
	その他 ()	円	(徒歩)
	合計	58,080 円	博多駅
		姫路駅	
		(新幹線)	
		加古川駅	
		(JR神戸線)	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。



出張調査研修報告書

令和 7 年 6 月 20 日

市議会議長様

会派名 創生加古川

出張者氏名 清水 玲子



印

印

印

印

下記のとおり報告します。

日 程 令和 7 年 5 月 7 日 ～ 令和 7 年 5 月 9 日

視 察 先 地方議員研究会 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14 リファレンス駅東ビル

視察（調査）事項

研修内容： 生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー議員活動をアップデート

5月7日 14:00～16:30 議会質問の基礎

5月8日 10:00～12:30 生成AI（チャットGPT）の基礎

14:00～16:30 財政問題の取り上げ方

5月9日 10:00～12:30 人口問題の取り上げ方

講師 元寝屋川市議会議長、日本公共経営研究所代表 宮本正一氏

復命事項（所見及び感想）

出張に伴う経費の精算

前 渡 金 額 58,080 円

精 算 額 58,080 円 過 不 足 額 0 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

【所 感】 創生加古川 清水玲子

今回初めて ChatGPT を使用したが、講師の説明が分かりやすく、実際に講師が入力する内容を受講者が各自のパソコンで同じように入力しながらを繰り返しながら進行されたため、初心者でも理解しやすかった。従来、調べたい事柄を検索しても情報量が多く、整理に時間を要していたが、ChatGPT は「どのような情報を、どういった形式で欲しいか」を明確に指示することで、短時間で的確な情報を提示してくれ、大きな時間短縮につながると実感した。

一方で、ChatGPT の提示する情報を鵜呑みにせず、最終的には人の目で確認し、自身の考えを加えることが重要であり、あくまでも「便利なツール」として活用すべきであるという点も理解できた。「〇分以内にまとめて」「箇条書きで」など様々な指示にも柔軟に対応してくれ、修正にも即応する点は非常に魅力的であった。まるで会話しているかのような感覚もあり、利用者の心理的なハードルも低くなると感じた。

また、意地悪な返しをしても感情を示すことなく対応するため、対人関係に疲労感を感じている人にとっても使いやすい存在だと感じた。最終的には、利用者がどれだけの確に指示できるかが鍵であり、使えば使うほど利用者に合った回答を得やすくなる。一方で、個人に最適化されるほど偏りが生じる可能性もあるため、時にはログインせずにフリーの状態と同じ指示を入力し比較することも有効だと学んだ。

4回のセミナーを通じて、すべてで ChatGPT を活用しながらの研修となり、「質問力の向上」というテーマにおいては、従来の長文化しがちな一般質問を簡潔かつ分かりやすく構成する力が身につく有用な手段であると感じた。

財政問題については、決算カードを読み解き、他自治体との比較を通して本市の状況を客観的に評価する力を養う必要性を感じた。現時点で本市の財政状況は健全であるが、今後もその維持状況を継続的に確認していきたい。

人口問題に関しては、全国的に減少傾向が続く中、転入・転出の差だけでは実質的な人口増にはつながらない点や、特に若い女性の転出が進むと将来的な人口減の幅が大きくなる点など、今後の重要課題を再認識した。今後は若い女性に「定着」してもらえ環境整備を意識し、さらに調査研究を進めたい。

今後も ChatGPT を情報収集・文章作成の補助として活用しながら、本市の課題に対し主体的に取り組んでいきたい。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号 11
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	研修費	金 額	88,835円
内 容	地方議員研究会 「生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー 議員活動をアップデート」 ① 生成AI（チャットGPT）の基礎 ② 財政問題の取り上げ方 ③ 人口問題の取り上げ方 参加議員：大野恭平		
支 払 先	地方議員研究会 外	支払年月日	令和7年5月8日
備 考	(内) 振込手数料 495円		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領収証

2025 年 5 月 8 日

創生加古川 大野恭平

様

★

¥45,000

但 5/8.9 生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階56号室

TEL 050-6868-9678



- ☐ 現金・小切手による振込金受取書 (兼手数料) (受取書)
☒ 預金払戻請求書による振込受付書 (兼手数料) (受取書)

ご依頼日 年 月 日

お指
振定
込日

年

月

日

070418

お方
振
込法



お振込先

当信銀信農協
庫金行組協他

支店

お受取人

フリガナ イツハロ シンシャ タンボウ
シ シンシー ケー セミナー

預金
種目

普通 当 貯 特
通 座 蓄 他

口座
番号

種目

1-フリコミ
2-サキフリ

振込手数料

金
額

45,000

495 円

手数料区分

1. 都度
3. 後収 (一括)
6. 別収

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
受取人名等をカナ文字により送信します。
○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
○渉外係が店外で受付した場合は、翌営業日の取組となりますのでご了承ください。

うち消費税(10%)

45 円

ご利用くださりましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

登録番号: T6140005009372

但陽信用金庫



但陽信用金庫
平野支店(2)

為替070(%)

おなまえ 一般社団法人 CKセミナー 様へ

フリガナ カコカ ワシキ カイ
ウセイカコカ 7
おでんわ (市外局番) (市内局番) (番号)
079 427 9309

おなまえ 加古川市議会 創生加古川 様から
おところ 加古川市加古川町北石家 2000

出張調査届

令和 7 年 4 月 24 日

市 議 会 議 長 様

会派名 創生加古川

代表者 山本 賢吾



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名
大野 恭平

調査都市名及び調査内容

地方議員研究会「生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー
議員活動をアップデート」

日程：5月8日（木）10：00～12：30 生成AI（チャットGPT）の基礎
14：00～16：30 財政問題の取り上げ方

5月9日（金）10：00～12：30 人口問題の取り上げ方

場所：リファレンス駅東ビル（福岡市博多区博多駅東1丁目16-14）

出張期間 令和 7 年 5 月 8 日（木）～令和 7 年 5 月 9 日（金）

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
	宿 泊 料 (単価 14,000 円 1 日分)	14,000円	加古川駅
	鉄 道 賃 (8,910円 × 2)	17,820円	姫路駅 (JR)
	急行料金 (5,290円 + 6,230円)	11,520円	博多駅 (さくら)
	航 空 賃 ()	円	研修会場 (徒歩)
	車 賃 ()	円	博多駅 (徒歩)
	船 賃 ()	円	広島駅 (のぞみ)
	出席者負担金 (受講料 15,000円 × 3)	45,000円	姫路駅 (のぞみ)
	そ の 他 ()	円	加古川駅 (JR)
	合 計	88,340円	



出張調査研修報告書

令和7年5月21日

市議会議長様

会派名 創生加古川

出張者氏名 大野 恭平



印

印

印

印

下記のとおり報告します。

日程 令和7年5月8日～令和7年5月9日

視察先 地方議員研究会 リファレンス駅東ビル（福岡市博多区博多駅東1丁目16-14）

視察（調査）事項

「生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー 議員活動をアップデート」

5月8日 10:00～12:30 生成AI（チャットGPT）の基礎

14:00～16:30 財政問題の取り上げ方

5月9日 10:00～12:30 人口問題の取り上げ方

復命事項（所見及び感想）

出張に伴う経費の精算

前渡金額 88,340 円

精算額 88,340 円 過不足額 0 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

研修報告書 創生加古川 大野恭平

～議員活動に役立つ実践スキル～

講師：宮本正一（日本公共経営研究所）

『生成 AI チャット GPT を活用した質問づくり最新セミナー 議員活動をアップデート』

5月8日（木） 博多会場

10:00～12:30 「生成 AI（チャット GPT）の基礎」

14:00～16:30 「財政問題の取り上げ方」

5月9日（金） 博多会場

10:00～12:30 「人口問題の取り上げ方」

「生成 AI（チャット GPT）の基礎」

- ・命令すること : プロンプト
- ・命令者 : プロンプター
- ・重要なこと : 5W1H 何をどのようにするのかを明確に
(Who を入れたほうが効果的)
- ・AI に出来ないこと
 - ・ゼロから何かを作れない。
 - ・電源がないと動かない
 - ・喜怒哀楽がない（感情がなく、常に客観的）
- ・AI の得意なこと
 - ・情報整理・要約・法律文や政策文書の比較・データベース検索の補助
- ・議員にしかできないこと
 - ・直感を活かした現場感のある判断
 - ・市民との信頼関係の構築
 - ・議場での発言力
- ・効果的な指示のコツ（プロンプト）
 - ・具体的な条件や背景を伝える
 - ・形式や字数も指定できる
- ・議員活動での活用事例
 - ・一般質問のたたき台作成
 - ・地域課題のデータ整理

- ・ SNS 発信文・議会広報の下書き作成
- ・ やってはいけない使い方
 - ・ 個人情報の入力
 - ・ AI に「判断」を任せすぎない
 - ・ 出力された情報の信頼性確認
- ・ 質問づくりの壁を越える AI 活用
 - ・ テーマ選定のアイデア出し
 - ・ 質問の「型」を提案させる
 - ・ 関連資料の要約
 - これらを行うことで、想定問答が可能になる
- ・ 質問案をつくってみよう
 - ・ 改めて 5 W1H が重要
 - ・ AI の出力を自分の視点で修正する
 - ・ AI は補助であって、判断はあくまでも議員本人が行う。
(政治家としての自覚が重要)
 - ・ うまく活用し、時間をつくることが重要
- ・ 継続的に使うことで、ディープラーニングしていく。

「財政問題の取り上げ方」

決算カードを活用して、様々な視点で課題抽出を行った。

注目点

- ・ 実質赤字比率・・・実質単年度収支を知る
- ・ 将来負担比率・・・将来の負担リスクの確認（加古川市は特例的にマイナス数値）
- ・ 経常収支比率・・・財政の硬直化指数（特に人件費に注目すべし）

決算カードの読み方

（歳入編）

自主財源と依存財源の構成比に注目

- ・ 自主財源（自らの権限で集められるお金：ふるさと納税等）

小山市は古紙再生紙でのトイレトペーパーで 50 億超の収入

市町村民税、地方交付税の割合に注目

（歳出編）

民生費・土木費・教育費に注目

人件費の推移を過去 10 年遡って見てみる（最大の固定費）

ChatGPT での実際の演習（表作成・分析・要約等の指示を出す）

「加古川市の将来負担比率をどう見る？」（過去データと比較等）

「加古川市の広報戦略についてどう思う？」（生成したものを自分の言葉にアレンジ）

夕張市の財政破綻について ChatGPT を活用して分析

（赤字の隠ぺい・過度な借金等があり、基金の枯渇・財政再建団体へ）

（借金を借金で還す悪循環）

「人口問題の取り上げ方」

人口減少社会をどう議会で取り上げるか

現状：出生数が 70 万人を下回る（過去最少・加速する少子化）

高齢化率の上昇・15 歳未満の人口が 10% 以下

合計特殊出生率では 2.07 が人口維持ライン

総務省統計（e-Stat で確認）

過去 10 年・未来 20 年を可視化する（生成 AI を活用）

「消滅可能性自治体の増加」（地域差の深刻化）

（2040 年時点で 20～39 歳の女性が 5 割以上減少する市区町村）

全国で 896 自治体が対象（全市区町村の約半数）

北海道・東北・四国・山陰地域が多数

（特徴）

- ・若年女性の転出が多い
- ・高卒後に都市部へ雇用
- ・教育機会が不足

（対応策）

- ・住民に気付かせる
- ・データとストーリーを両立させ、将来像と政策のセットで示す

（年齢構成で見る地域の未来）

- ・年少人口・生産年齢人口・高齢者人口の比率変化
- ・「未来の働き手」がどれだけいるのか。

人口減少と地域課題の連動

- ・空き家・商店街衰退・学校統廃合
- ・出生減だけでなく「減る影響」を見る
- ・e-Stat や自治体統計を生成 AI に貼り付けて分析
- ・出元をはっきりとさせ、AI に指示。

(例) 加古川市の将来人口と課題をまとめて
これらの課題を様々な角度から AI に指示
変化の兆しを捉えるアンテナ

- ・ 地域住民の声と数字の両面から判断
- ・ AI や ICT に柔軟な対応力が必要

【所感】

▲ 活用する上で重要なこと

1. 正確性の確認 (必須)

ChatGPT は事実確認のない出力もあります。必ず以下を行ってください：

- ・ 情報の出典を自分で再確認
- ・ 法的な引用・数字などは原典にあたる

2. 目的を明確にして質問する

「誰に向けて」「何のために」使うかを明確にすると、出力の質が上がります。

3. 自分の意見や経験と組み合わせる

ChatGPT は“補助ツール”です。議員自身の考えや地域の文脈が加わることで、より説得力が増します。

4. 守秘性や機密情報を入れない

議会内の非公開情報や住民の個人情報などは絶対に入力しないこと。

ChatGPT を議員活動に活用する上で、最も重要だと感じたのは「使いこなすための目的意識」と「正確性の確認」です。ただ便利なツールとして使うのではなく、政策立案や広報、住民対応など、それぞれの場面で「何のために使うか」を明確にすることで、AI の力を最大限に引き出せると実感しました。一方で、出力される情報はあくまで参考であり、正確性や地域の実情への適合性を、自らの目と判断で確認する姿勢が欠かせません。また、議員としての考えや経験をどう組み合わせるかが、使い方の質を大きく左右します。AI に任せきるのではなく、「補助としての活用」が基本です。守秘性への配慮も含めて、責任ある使い方を心がけながら、自分らしい活用方法を模索していきたいと思っています。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号 12
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	調査研究費	金 額	352,870円
内 容	5月12日 薩摩川内市議会 「次世代エネルギーに関する取り組みについて」 5月13日 南九州市議会 「知覧特攻平和会館の取り組みについて」 5月14日 垂水市議会 「スポーツ合宿の誘致について」 参加議員：山本賢吾、中村亮太、西村雅文、藤原繁樹、東田寿啓、大野恭平		
支 払 先	JA兵庫南旅行センター 外	支払年月日	令和7年5月12日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領収証

№ 04651

創生 加古川 様 2025 年 5 月 21 日

金 額 712,480.00 -

但 5/12 ~ 航空券代金と17
消費税等

%		

株式会社 加古川産業会館

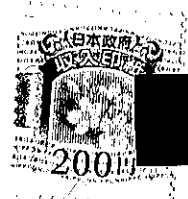
登録番号 T7-1400-0104-2599

JA兵庫南旅行センター

〒675-0065 加古川市加古川町篠原町300番地

TEL <079> 424-1510

FAX <079> 424-1631



請求書

令和7年5月19日

創生加古川様

行き先	鹿児島	人数	6名
-----	-----	----	----

毎度 格別のお引立てを賜り、誠に有難うございます。
下記の通り、ご請求申し上げますのでよろしくお願いいたします。

二〃請求金額

¥124,800

日付	種別・適用	金額	消費税	合計	税率(%)
5月12日	航空券代（スカイマーク神戸-鹿児島5名）	45,454	4,546	50,000	10%
5月14日	航空券代（スカイマーク鹿児島-神戸6名）	66,000	6,600	72,600	10%
合 計 金 額		113,454	11,346	124,800	

(株)加古川産業会館

JA兵庫南旅行センター

〒675-0065加古川市加古川町篠原町300番地外ハ加古州A-105

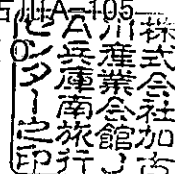
TEL 079-424-1510

担当

****振込先****

金融機関名	農協 支店
カナ	JAヒヨウゴミナミリヨコウセンター
口座名	JA兵庫南旅行センター
口座番号	

事業者登録番号T7-1400-0104-2599



領収書

加古川市議会 創生加古川 様

2025 年 05 月 12 日

¥ 30,200

レンタカー利用代金として

利用期間	2025.05.12 ~ 2025.05.15
------	-------------------------



内訳

10%税率対象	¥27,455
10%対象 税額	¥2,745

株式会社K2service.R



登録番号	T6-2900-0108-0098
運営営業所	鹿児島県 霧島市 溝辺町麓 353-1
TEL	0995-58-9139

2025年5月13日

領収書

加古川市議会創生加古川

様

¥3,000

税抜金額 ¥2,728
消費税 ¥272
税率 10% ¥3,000
(内消費税 ¥272)
税率 8% ¥0
(内消費税 ¥0)

上記正に領収いたしました。
印刷面を内側に折って保管願います。

但し



知覧特攻平和会館 入館料受付窓口
〒897-0302
鹿児島県南九州市知覧町郡17881番地
TEL:0993832525
登録番号:T3000020462233
事業者名:南九州市役所

No.00019891
POS: 001

2025年5月13日 13:22 POS:001
No.00019891
受付時間:13:22 人数:1
担当者:ふるさとプラザ

大人 (個人) 6 ¥3,000内

小計 ¥3,000内
点数 6

合計 ¥3,000
内消費税 ¥272
税率 10% ¥3,000
(内消費税 ¥272)

お預り ¥5,000
現金 ¥5,000

おつり ¥2,000

「領収書」

桜島フェリー

登録番号 T7800020002541

御乗船ありがとうございます

TEL (099) 293-2525

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/sakurajima-ferry/index.html>

《桜島行》

2025年 5月14日(水)09:07 #000003
000031 3 - 1 6876

4未満 ¥2,350
2人 ¥500
3人 ¥750

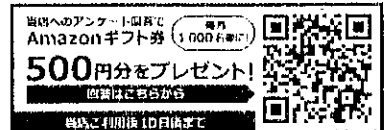
小計 ¥3,600
(内税対象額 ¥3,600)
買上点数 3点

合計 ¥3,600
(税率10%対象額 ¥3,600)
(内消費税等10% ¥327)
お預り ¥4,000
(内消費税等 ¥327)
お釣り ¥400



便利なお釣回数券は
いかがでしょうか!!

詳しくは営業課までお問い合わせください。※中回割適用



2025年 5月14日
伝No: 10406

217820



領収書

印

217820

南国殖産株式会社
TEL 0995-58-2435
鹿児島空港給油所
霧島市溝辺町麓曲迫287-1

売上 登録番号 T7340001003201
2025年 5月14日 16:24
現金フリー 00-217820-90001-0001-9

出光ゼアス P-21 (内)
25.60L @193.0 4940円
01200.00
(内、レンタカー割引 -05.0 -128円)

合計 4,940円
(内、消費税等(10.00%) 449円)

釣銭 1万円: 5,060円
5千円: 60円

伝No: 10406

担当

※本書保管頂く場合は印刷面を内側に折り保管をお願いいたします。

出張調査届

令和 7 年 5 月 / 日

市 議 会 議 長 様

会派名 創生加古川

代表者 山本 賢吾



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名

山本 賢吾、中村 亮太、西村 雅文、藤原 繁樹、東田 寿啓

調査都市名及び調査内容

- 【5月12日（月）】14：00～15：30 薩摩川内市議会（鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号）
「次世代エネルギーに関する取り組みについて」
- 【5月13日（火）】13：30～15：00 南九州市議会（鹿児島県南九州市知覧町郡6204）
（訪問先は知覧特攻平和会館（鹿児島県南九州市知覧町郡17881））
「知覧特攻平和会館の取り組みについて」
- 【5月14日（水）】10：00～11：30 垂水市議会（鹿児島県垂水市上町114）
「スポーツ合宿の誘致について」

出張期間 令和7年5月12日（月） ～ 令和5年5月14日（水）

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
	宿 泊 料 (単価 14,000円× 2泊)	28,000 円	別紙のとおり
	鉄 道 賃 ((750円+340円) × 2)	2,180 円	
	急行料金 ()	円	
	車 賃 (レンタカー代) (30,200円)	30,200 円	
	船 賃 ()	円	
	航 空 賃 (10,000円+12,100円)	22,100 円	
	高速料金 (1,710円)	1,710 円	
	出席者負担金 (知覧特攻平和会館入館料500円)	500 円	
	合 計	84,690 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

※他の4名分の旅費は、上記から車賃、高速料金を除いた52,780円×4名=211,120円

創生加古川 行政視察行程表

日付	行程					
5/12 (月)	加古川駅 JR神戸線 三ノ宮駅 神戸新交通 (モノレール) 神戸空港 航空機 鹿児島空港					
	レンタカー 薩摩川内市議会 訪問 14:00～15:30 宿泊先					
	視察先	薩摩川内市議会	電話番号	0996-22-8115 (内線 3010)	ご担当者様	
5/13 (火)	視察先		電話番号		ご担当者様	
	宿泊先 レンタカー 南九州市議会 (知寛神社平和会館) 訪問 13:30～15:00 現地見学あり レンタカー 宿泊先					
	視察先	南九州市議会	電話番号	0993-83-2511 (内線2511)	ご担当者様	
5/14 (水)	視察先		電話番号		ご担当者様	
	宿泊先 レンタカー 垂水市議会 訪問 10:00～11:30 レンタカー 鹿児島空港駅 航空機					
	神戸空港 神戸新交通 (モノレール) 三ノ宮駅 JR神戸線 加古川駅					
	視察先	垂水市議会	電話番号	0994-32-1111 (代表)	ご担当者様	
	視察先		電話番号		ご担当者様	

出張調査届

令和 7 年 5 月 / 日

市 議 会 議 長 様

会派名 創生加古川

代表者 山本 賢吾



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名

大野 恭平

調査都市名及び調査内容

【5月13日（火）】13：30～15：00 南九州市議会（鹿児島県南九州市知覧町郡6204）
（訪問先は知覧特攻平和会館（鹿児島県南九州市知覧町郡17881））
「知覧特攻平和会館の取り組みについて」

【5月14日（水）】10：00～11：30 垂水市議会（鹿児島県垂水市上町114）
「スポーツ合宿の誘致について」

出張期間 令和7年5月13日（火） ～ 令和5年5月14日（水）

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
	宿 泊 料 (単価 14,000円× 1泊)	14,000 円	別紙のとおり
	鉄 道 賃 (11,880円+340円+750円)	12,970 円	
	急 行 料 金 (10,660円)	10,660 円	
	車 賃 ()	円	
	船 賃 ()	円	
	航 空 賃 (12,100円)	12,100 円	
	高速料金 ()	円	
	出席者負担金 (知覧特攻平和会館入館料500円)	500 円	
	合 計	50,230 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

創生加古川（大野議員） 行政視察行程表

日付	行程					
5/13 (火)	加古川駅 JR神戸線 姫路駅 新幹線 川内駅 レンタカー					
	南九州市議会 (知寛等夜平和会館) 訪問 13:30～15:00 現地見学あり レンタカー 宿泊先					
	視察先	南九州市議会	電話番号	0993-83-2511 (内線2511)	ご担当者様	
	視察先		電話番号		ご担当者様	
5/14 (水)	宿泊先 レンタカー 垂水市議会 訪問 10:00～11:30 レンタカー 鹿児島空港駅 航空機					
	神戸空港 神戸新交通 (モノレール) 三ノ宮駅 JR神戸線 加古川駅					
	視察先	垂水市議会	電話番号	0994-32-1111 (代表)	ご担当者様	
	視察先		電話番号		ご担当者様	



出張調査研修報告書

令和7年 6月17日

市議会議長様

会派名 創生加古川

出張者氏名 山本 賢吾

中村 亮太

西村 雅文

藤原 繁樹

東田 寿啓

大野 恭平



下記のとおり報告します。

日程 令和7年 5月12日 ～ 令和7年 5月14日

視察先 薩摩川内市議会、南九州市議会、垂水市議会

視察（調査）事項

薩摩川内市議会 「次世代エネルギーに関する取組について」

南九州市・知覧特攻平和会館 「知覧特攻平和会館の取り組みについて」

垂水市議会 「スポーツ合宿の誘致について」

復命事項（所見及び感想）

別紙にて復命します。

出張に伴う経費の精算

前渡金額 346,040 円

精算額 352,870 円 過不足額 6,830 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

※大野議員は13日から14日までの視察日程に参加。

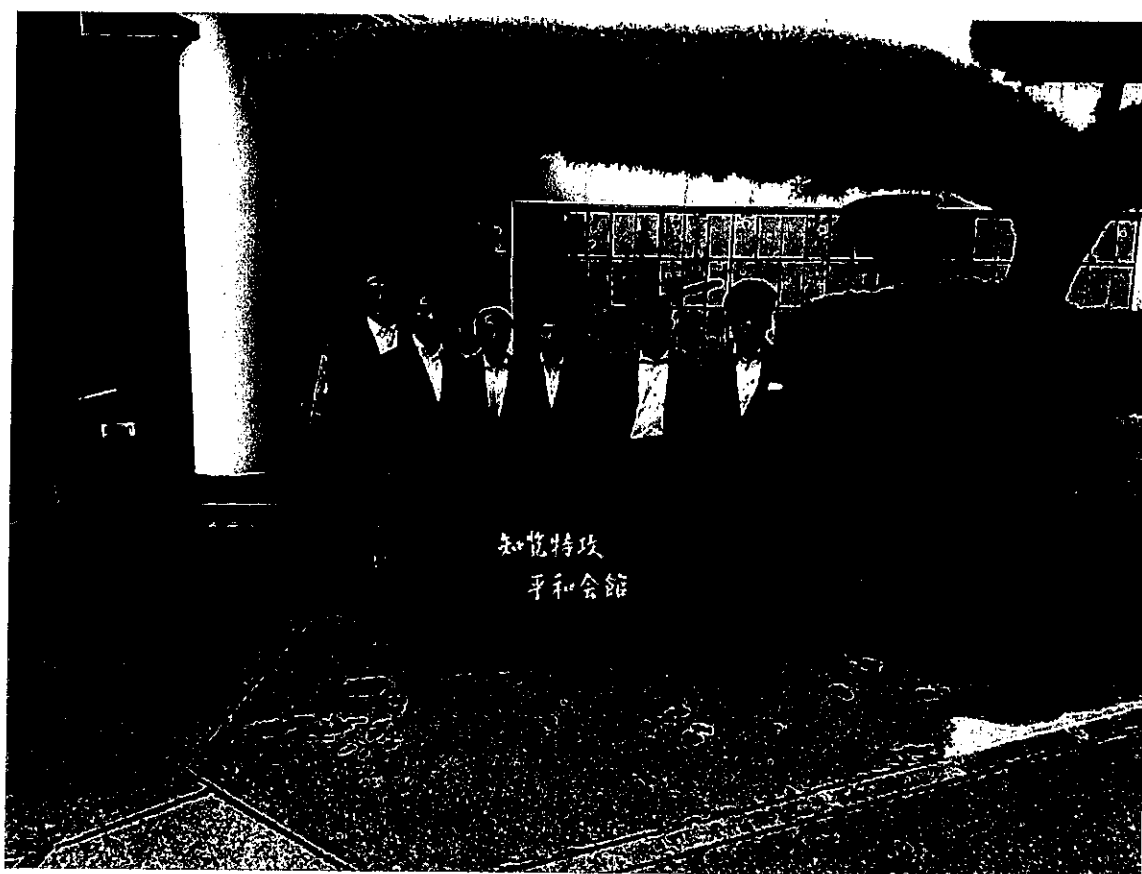
※鹿児島県内で高速道路を利用予定だったが、混雑が予想されたためフェリーを利用した。

創生加古川視察報告

5月12日 鹿児島県薩摩川内市「次世代エネルギーについて」

5月13日 鹿児島県南九州市 「知覧特攻平和会館の取組みについて」

5月14日 鹿児島県垂水市 「スポーツ合宿の誘致について」



創生加古川

山本賢吾・中村亮太・西村雅文・藤原繁樹・大野恭平・東田寿啓

薩摩川内市視察報告

【日 時】 令和7年5月12日(月) 14:00～15:30

【視察項目】 次世代エネルギーについて

【対応者】 薩摩川内市 経済シティセールス部

産業戦略課 産業グループ 課長

【視察目的】 薩摩川内市では、東日本大震災をきっかけに再生可能エネルギーの利用を進めている。私たちの加古川市は地球温暖化対策として、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「加古川市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しており、様々な取り組みを進めています。今後、市域全体での排出量の削減や、それに関連してエネルギーの地産地消も課題と考えられるので、薩摩川内市が取り組む次世代エネルギーの先進的な取り組みを学び、加古川市での再生可能エネルギー利用によるまちづくりの可能性を調査・研究する。

【薩摩川内市の概要】 面積約 683 km² 鹿児島県で最も広い、人口 8 万 9739 人、平成 16 年 10 月 12 日に川内市、樋脇長、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甕村、下甕村、鹿島村の合併により誕生。北薩地区の中心都市。

【視察項目】 薩摩川内市の「次世代エネルギー取組について」

【薩摩川内市内の主な再生可能エネルギー発電所の概要】

- ・ ENEOS グローブ太陽光発電所 出力 3,500KW 一般家約 1,100 世帯へ供給可能
- ・ 柳山ウインドファーム 出力,600KW 一般家庭 17,000 世帯へ供給可能
- ・ 中越パルプ工業バイオマス発電所 未利用木材を燃料とした発電所 出力 23,700KW 一般家庭約 43,000 世帯へ供給可能
- ・ 小鷹水力発電所 出力 30KW 一般家庭 30 世帯へ供給可能
- ・ 総合運動公園防災機能強化事業屋根付き駐車場の屋根、武道場、サブアリーナの屋根で太陽光発電合計 670KW 蓄電池 57.6KWh 電気自動車 充電設備 (設備設置は 20 年のリース契約、売電収入により、イニシャルコストは回収見込み) スマートハウスを使ったまちづくりも進行中。
- ・ SS プラザ川内、地中熱ヒートポンプシステム地中熱との熱交換により、館内一部エリアの空調を行う。屋上での太陽光発電(80KW)、蓄電池システム (40KW) により、災害時も電源を確保し、防災拠点となることが出来る。

【視察内容】 薩摩川内市は平成 25 年 3 月に「次世代エネルギービジョン」及び「行動計画」を作成。同ビジョンは①東日本大震災や福島第一原発の事故を契機にエネルギーが国民的な関心となった②同市は九州地域における基幹エネルギーの供給基地(原子力発

電所や火力発電所が立地）として重要な役割を担っている③将来の少子高齢化の進展等の課題が顕在化しているなどを背景に、市内に内在する課題を解決できる「市民が喜ぶエネルギー面での処方箋」を提示するとともに、次世代エネルギーの利活用等による「エネルギーのまちづくりを加速することを目指したものである。同市の取り組みの真剣度は、同ビジョン作成のために、企画政策部内に「新エネルギー対策課」を新設し、経済産業省から対策監級（部長職）を招聘して強力な人的体制を整え、予算の優先配分を行ったことから伺える。市内に立地する中小から大手まで企業を回って協力も呼びかけた。出来上がったビジョンは3つの方向性を打ち出している。①安全・安心・快適な市民生活の実現（市民生活）②エネルギー源と地域の資源を有効に活用した産業振興（産業活動）③エネルギーのまちとして充実した基盤の整備（都市基盤整備）です。この方向性に基づいて、すでに終了したものもあるが、多様な事業が取り組まれています。それらの中でも代表的なものを以下に紹介する。

（１） エネルギーの使い方にも配慮した生活様式の確立

1. 薩摩川内市スマートハウス（事業終了）は、次世代エネルギーに関する具体的な設備等を市民に提示し、意識啓発を図るために、実際にスマートハウスを建設し、創エネ・蓄エネ・省エネを体験する施設である。
2. 天辰地区スマートタウン整備計画は、整理事業地を民間企業に売却し、「21世紀の低炭素社会」に向けた新しいタウンの整備を目指すものである。再生可能エネルギーを活用したゼロエネルギーハウスや防災設備の整備をすすめ、一般住居、レストラン、集会所、認定こども園などの建設が進んでいるとのこと。

（２） エネルギーの市民意識の向上

1. 次世代エネルギーフェアは、ビジョンへの幅広い市民の参加、普及等のために、年1回程度のペースでイベントを実施しているもので、イベント内の「展示・体験コーナー」「電気で走る乗り物試乗会」「親子エネルギー・工作教室」「eスポーツイベント」などは人気を集めている。
2. 地球にやさしい環境整備事業補助金は、温室効果ガス削減及び次世代エネルギー利用促進を図るために、また、災害に強いまちづくりのため、創エネ・蓄エネ・省エネ設備等を導入する市民に対しての補助金事業である。
3. 公用車 EV 導入事業

（３） 市民活力によるエネルギーの自給自足モデルの構築

総合運動公園防災機能強化事業は、総合運動公園を再生可能エネルギー等による独立電源等（太陽光発電、蓄電池等）を活用して「防災機能強化」を図るもの。設備は丸電みらいエナジーと20年間のリース契約を結び、リース料は発電電力の売電で相殺して実質負担ゼロを予定している。

（４） 市内資源を活用した地域型産業の振興

1. LED 街路灯導入事業・「メイドイン薩摩川内 LED 灯」販路開拓事業は、市民アンケートに寄せられた「街灯が少なく夜が暗い」という困りごと解決と市内企業の産業振興を目的としたもの。市内18事業者・2学校の産学連携で開発・製造を行いました。太陽光発電パネルと蓄電池を備えたLED街灯は、防犯・防災に役立っているとのこと。
2. 「薩摩川内市竹バイオマス産業都市構想」推進事業は、放置竹林や竹害等の地域課題である「竹」の利用で、産業振興、雇用創出、地域振興を目指すものです。企業と連携し、竹紙を手始めに、産業資材となる竹セルロースナノファイバーの製造、用途開発などに取り組んでいる。

【所 感】 薩摩川内市は川内原子力発電所により、エネルギーのまちとして発展してきたが、東日本大震災により、原子力発電所の見直しが進められ、再生可能エネルギーによるまちづくりが進んでいる。原子力発電所は再稼働したが、それ以外でも、再生可能エネルギーを市の政策の前面に押し出して、「薩摩川内市ブランド」を確立して、住みたい、働きたい、来てみたいまちを創っていこうとしている。原子力発電所による市の財政の豊かさもあるが、再生可能エネルギーの需要の高まりとともに、市の大きな価値になると考える。また、再生可能エネルギーを利用して、災害時の対策も進めていることは見習うべきことだと思う。本市では家庭用太陽光発電設備導入補助金制度を昨年度より行っているが、1kw当たり14万円は他の自治体と比較しても破格の補助だと薩摩川内市職員も驚かされていたのが印象的であった。

南九州市（知覧特攻平和会館）視察報告

【日 時】 令和7年5月13日 13:30～15:30

【対 応 者】 川崎弘一郎館長

【視察項目】 知覧特攻平和会館の取組みについて

【概 要】

1. 目的

特攻作戦で亡くなられた陸軍特別攻撃隊員の遺品や関係資料等を収集保存展示し、その記録を後世に残し、またその史実を通して「二度と悲惨な戦争を起こしてはならない」という平和のメッセージを発信し、平和の大切さ、命の尊さを語りつぎ、世界恒久の平和に寄与することを目的とする。特攻を「風化させない、美化しない」を基礎にしている。

2. 経緯

昭和49年に特攻遺品館を建設したが、年々訪問客や展示資料が多くなり手狭になったことから、昭和62年に知覧特攻平和会館として落成した。

3. 事業内容

①資料の収集・保存活動

資料の収集と保存展示に努め、特攻の史実を後世に正しく伝えるようにしている。

②教育・普及活動

令和6年度では、修学旅行等で小学校253校11,060人、中学校137校11,598人など合計で524校34,981人が訪問している。

③広報活動

鹿児島中央駅等に電照看板広告を出すなど、広報によって来館してもらい、平和の大切さを伝えるようにしている。

④平和事業

「平和へのメッセージ from 知覧スピーチコンテスト」を毎年8月15日に開催している。

4. 収蔵資料について

収集対象は実物資料としている。大半が紙資料であり、当時の洋紙が劣化しやすい材質であるため、平成25年から5か年計画でレプリカを作成している。平成29年からは資料ごとにカルテを作成、修復も適宜行い、すべての資料を恒久的に保存するよう努めている。作業は専門の研究者に委託しながら、学芸員も加わり、数年後には判断の難しい資料以外の基本的な類型化は市の学芸員のできる態勢を目指している。

5. 運営について

体制は、市職員として館長・管理係長・管理係（学芸員）がおり、案内業務等は知覧特攻平和会館管理組合へ委託している。管理組合は局長と職員は館長と係長が兼務、ほかに語り部4人、学芸員2人、事務員2人の10人体制である。

【所 感】

知覧特攻平和会館は昭和40年代に「特攻銅像の建立」「遺品館建設」の機運が高まり、募金により「特攻遺品館」が昭和49年に建設、次第に来訪者が増えたことから、場所を移し昭和62年、現在の名称で新たなスタートを切った。

「沖縄戦の特攻作戦で戦死された隊員の慰霊に努め、当時の真の姿・遺品・記録を後世に残し、この史実を多くの方に知っていただき、特攻をとおして戦争のむなしさ、平和の大切さ・ありがたさ、命の尊さを訴え、後世に正しく語り継ぎ、恒久の平和を祈念する」ことを目的とする。

特攻隊員は若い人で17歳、現在の高校2年生。20歳代前半の少年が大尉や少佐の階級を与えられ、尊い命を失うこととなった。このようなことが二度と起きないようにすることが、私たちの責務だ。

本会館の主な課題と進捗状況を整理すると、以下の通りと考える。

(1) 資料の保管

資料の大半は紙類で、劣化しやすいためレプリカを作成、劣化状態を見極めカルテにして修復が必要な場合は適切に修復をする。専門の研究者に委託して進めている。紙の保存は研究途上でもあり、本会館の研究成果をオープンにし、研究の進捗に貢献している。

(2) 入館者の増加と世代継承

開館当初4万人、ピークは平成14年度の74万人、コロナ禍で激減した際14万人、そこから40万人程度にまで回復している。駅などで電照看板広告、ポータルサイト、雑誌や観光パンフレットに加え、様々な事業者にも協力を求め 全国の観光業者・旅行業者と観光券契約を結んでいる。また、教育旅行の目的地として令和6年度には県内134校、県外390校が訪れるなど、若い世代へ継承されている。また、毎年「平和へのメッセージ」を募集し、スピーチコンテストを開催していることも関心を高める良い取り組みである。

(3) 人材の育成

戦争体験者が少なくなる中、学芸員が語り部となっている。今後、さらに若い世代がこの活動を継承してもらえよう工夫が必要と考える。

(4) 財源の確保

市の一般財源に頼らず、入館料とふるさと納税などでまかない、剰余金は基金積立てに充当しており、健全な運営と思われる。

(5) 会館周辺の戦争遺跡の整備

会館の周辺には様々な戦争遺跡があり、フィールドワークができる施設として整備され

ている。これも当時思いをはせるための欠かせない施設であり、今後も会館とあわせて整備する必要がある。

次に、今回の視察を通して本市の取り組みについて考察すると、様々な課題がある。

(1) 平和祈念展の充実

市民会館大ホールで献花台を設け献花、ロビーでは市内小中学校等の取り組みパネルの展示、小ホールで優秀作文等の朗読と表彰式が行われている。しかし、小ホールには参加者が少なく、せっかく良い作文が披露されているのにもったいない。参加者を増やす仕掛けが必要であると考ええる。

(2) 平和探検マップの活用

尾上飛行場や中村屋旅館など、本市でも特攻隊に関わる重要な場所があり、それらの場所をめぐる平和探検マップが作成されている。しかしこれをどれほどの人が知っているかは疑問である。平和学習への活用を促すことが求められている。

(3) 平和資料の展示環境

尾上飛行場があった尾上公民館の資料室で常設展示されているが、多くの市民に知られているとは言えない。また公民館で毎年講演会が行われているが、全市的な取り組みとなっていない。資料保存や展示、講演会について、尾上公民館にまかせるのではなく、市全体で取り組むことが必要だと考える。

(4) 若い世代への継承と人材の育成

悲惨な戦争を体験した人の多くが亡くなり、その記憶を継承することが大きな課題である。小中学校で平和学習が熱心に取り組まれており、児童生徒は修学旅行を中心にしっかりと学んでいるが、これを高校でも継続して取り組み、広げていくことが必要だと考える。長崎県で始まった高校生平和大使の取り組みが、昨年の被団協ノーベル平和賞受賞にも大きな役割を果たしたと言われているが、こうした高校生の取り組みを支援する仕掛けが必要ではないか。

最後に、本市は「非核平和都市宣言」を行い、その標柱が市内各所に設置され、全市的に取り組む意思を示してきた。その上でさらに全市的な取り組み体制を整備することが求められている。

垂水市視察報告書

【日 時】 令和7年5月14日（水）10:00～12:00

【対 応 者】 北方貞明議長、[REDACTED] 議会事務局長

水産商工観光課 [REDACTED] 課長 [REDACTED] 系長、[REDACTED] 主査

【視察項目】 スポーツ合宿誘致について

【概 要】

1. 視察の背景と目的

少子高齢化や人口減少が進む中、地域経済の活性化と安定化を図るため、垂水市ではスポーツ合宿の誘致に取り組んでいます。今回は、その取組の経緯・現状・成果・課題について現地で視察を行い、今後の施策への示唆を得ることを目的としました。

2. 誘致事業の経緯と体制

- 平成12年：「大学野球部誘致実行委員会」設立。関西圏からの合宿誘致に向け、フェリー「さんふらわあ」を活用。
- 平成20年：「スポーツ団体等誘致実行委員会」へ改称。市長が会長、副市長が委員長、観光協会会長が副委員長に就任し、関係機関・団体との連携体制を強化。
- 平成23年：一般スポーツ団体の受入を開始。
- 平成26年：文科系団体の受入を開始。

3. 合宿誘致の特徴

- 施設面の充実
 - 天然芝の多目的グラウンド（サッカー部に人気）
 - 空調完備の体育館（2023年かごしま国体フェンシング会場）
 - クレーコート、全天候型テニスコート（キララドーム）
 - 天然芝の野球場（両翼90m・中堅120m）
 - 宿泊施設：温泉宿やコテージ等、合宿に適した設備と食事の提供
- 運営支援
 - 合宿優先で体育施設予約が可能
 - マイクロバスによる送迎・荷物車両の手配
 - 20人泊以上で特産品（飲む温泉水、カンパチ、ブリ、美湯豚、氷等）を贈呈（年間120万円の予算）
- アクセス性
 - 中心部にある「垂水中央運動公園」から半径6km以内に複数の宿泊施設が点在

4. 広報・誘致活動

- 鹿児島県の情報サイト「かごしまスポーツ合宿・キャンプガイド」に掲載
- 鹿児島県主催のスポーツ合宿セミナーへ参加
- 大阪・福岡での PR 活動も実施

5. 経済効果と実績

- 宿泊実績：3,428 人泊
 - 宿泊費：6,000 円 × 3,428 人泊 = 約 2,056 万円
 - 飲食店利用：500 円 × 3,428 人泊 = 約 171 万円
 - 合計経済効果：約 2,200 万円
- 実行委員会予算：120 万円 ⇒ 効果としては十分

6. 質疑応答および意見交換

- 他自治体との差別化について
→ 特産品の贈呈（他市町は 1 人あたり 1,000 円程度の補助が多い）や「おもてなしの心」が評価されているとのこと。
- ターゲットの絞り込み
→ オリンピック金メダリストを輩出したフェンシングチームの合宿誘致など、戦略的なターゲティングを実施。
- 文科系団体の誘致
→ 音出しへの苦情が少ない環境、出身著名人（軍艦マーチの瀬戸口さん）などを活かし、吹奏楽部・簿記部・珠算部などを受入。
- 施設整備の工夫
→ 体育館の空調設備は、ドライ方式では約 4 億円かかるため断念。コロナ対策等の補助を活用し、約 6,900 万円で設置。避難所としての活用も想定。

7. 今後の課題と方向性

- リピーター確保
→ 特に閑散期への対策が必要。マイナースポーツや文化部の定着を図る。
- 施設の維持管理
→ 芝の水やり等の管理負担が課題。将来的には民間委託も検討。
- 運営体制の見直し
→ 現在は市の直営。施設の質を維持しつつ、持続可能な運営体制の構築が求められる。

【所 感】

垂水市のスポーツ合宿誘致は、地域資源（温泉、特産品、静かな環境など）を活かしつつ、戦略的かつ一体的な取り組みで成果を挙げている好例でした。特に、文科系団体やマイナースポーツなど、ニッチ分野に注力する姿勢は、今後の合宿誘致施策において重要な視点といえます。

また、空調整備を補助金で実施した点や、リピーター対策としての「おもてなし精神」の徹底など、財政的な工夫と現場主導の柔軟な運営が印象的でした。

今後、我が自治体でも同様の施策を検討するにあたり、非常に参考になる視察となりました。



代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票	経理番号
	13

会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	研修費	金 額	9,720円
内 容	2025年大阪・関西万博 自治体向け研修 博覧会協会幹部による万博の概要、地域置ける活用事例等についての説明 参加議員：木谷万里、清水玲子		
支 払 先	(株) J T B大阪第一営業部 外	支払年月日	令和7年5月13日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

受付番号: OSK-62925281

株式会社JTB 大阪第一事業部 (Discover OSAKA)

清水, 玲子

octbapp@jtb.com

加古川市議会

加古川市加古川町北在家2000
兵庫県 6758501
JP

予約チャネル	万博事業支払方法
予約作成日	水, 4月 23 2025
発行日	水, 4月 23 2025

商品	数量	単価	小計
株式会社JTB 大阪第一事業部 (Discover OSAKA) : 2025年大阪・関西万博 自治体向け研修「会場内説明会」と「パビリオン視察」 (OSK-T93794212) 2025年5月13日 - 10:30			
お一人様	2	¥ 1,500	¥ 3,000

合計: ¥ 3,000
支払い済み: ¥ 3,000

出張調査届			
令和7年4月25日			
市議会議長様			
会派名 創生加古川			
代表者 山本 賢吾			
このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。			
出張者氏名 木谷 万里、 清水 玲子			
調査都市名及び調査内容 2025年大阪・関西万博 自治体向け研修 博覧会協会幹部より万博の概要、地域における活用事例等について説明			
出張期間 令和7年5月13日（火）～5月13日（火）（1日間）			
旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路 加古川駅 JR神戸線 大阪駅 JR関空快速 弁天町駅 大阪メトロ中央線 夢洲駅 徒歩 会場 徒歩 夢洲駅 大阪メトロ中央線 弁天町駅 JR関空快速 大阪駅 JR神戸線 加古川駅
	宿 泊 料 (単価 円 日分)	円	
	鉄 道 賃 (1,680×2)	3,360 円	
	急行料金 ()	円	
	航 空 賃 ()	円	
	車 賃 ()	円	
	船 賃 ()	円	
	出席者負担金 (自治体向け研修チケット1,500円)	1,500 円	
	そ の 他 ()	円	
合 計		4,860 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

※4,860円×2名=9,720円



出張調査研修報告書

令和7年 6月20日

市議会議長様

会派名 創生加古川

出張者氏名 木谷 万里

清水 玲子



印

印

印

下記のとおり報告します。

日程 令和7年 5月13日 ～ 令和7年 5月13日

視察先 2025年大阪・関西万博

視察（調査）事項

自治体向け研修

博覧会協会幹部より万博の概要、地域における活用事例等について説明

復命事項（所見及び感想）

出張に伴う経費の精算

前渡金額 9,720 円

精算額 9,720 円 過不足額 0 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

行政視察報告書

氏 名	清水 玲子
視 察 先	2025年大阪・関西万博
年 月 日	令和7年5月13日
テ ー マ	自治体向け研修 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）について
所 感	
大阪・関西万博内「EXPOサロン」にて博覧会協会幹部より資料に沿って万博の概要、地域における活用事例等について説明を受けました。 1. 概要 □テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」 Designing Future Society for Our Lives サブテーマ (1)Saving Lives (いのちを救う) (2)Empowering Lives (いのちに力を与える) (3)Connecting Leves (いのちをつなぐ) コンセプト People`s Living Lab (未来社会の実験場) 開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間 □「万博の理念」を表現する大屋根リングは「多様でありながら1つ」という万博の理念を物理的に表現している。 また、大屋根リングの建材は 「世界に福島力をアピールしよう」と日々取り組んでいる福島県浪江町の企業から調達した福島県産の杉を梁の材料の一部(約2割)として使用している。 □万博の定義と進化 国際博覧会条約(1982年パリにて署名)の第一条 定義には 1. 博覧会とは名称のいかんを問わず講習の教育を主たる目的とする催しであって、文明の必要とするものに応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において達成された進歩若しくはそれらの部門における将来の展望を示すものをいう。 とあり、19世紀は「モノを見せる万博」20世紀は「科学万能から人間性探求へ」そして21世紀は「人類共通の課題解決」と時代と共に変化する万博となっている。 □海外パビリオン イタリア館、オーストリア館、オランダ館、チェコ館、スイス館、ドイツ館、ベルギー館、ルクセンブルク館、オーストラリア館、中国館、カナダ館、オマーン館、サウジアラビア館、フランス館、イギリス館、クウェート館、韓国館、アメリカ館、ポーランド館、トルクメニスタン館	

□民間パビリオン

日本電信電話㈱、電気事業連合会、住友EXPO2025推進委員会、
パナソニックホールディングス㈱、三菱大阪・関西万博総合委員会、
吉本興業ホールディングス㈱、㈱パソナグループ、
特定非営利法人ゼリ・ジャパン、㈱バンダイナムコホールディングス、
一般社団法人日本ガス協会、一般社団法人大阪外食産業協会、
玉山デジタルテック㈱、飯田グループホールディングス㈱

□テーマ事業「シグネチャープロジェクト」コンセプト・展示イメージ

いのちのあかし、EARTH MART、いのちめぐる冒険、いのち動的平衡館、
Better Co-being、いのちの未来、いのちの遊び場クラゲ館、null²

□日本館

大阪・関西万博で最大のパビリオン。

テーマは「いのちと、いのちの、あいだに」

地上2階建て。円環状の構造で内外壁に国産木材の合板を使用。

会期後は再利用を予定。

□大阪ヘルスケアパビリオン

オール大阪の知恵とアイデアを結集し、「いのち」や「健康」の観点から
未来社会の新たな価値を創造するとともに、大阪の活力、魅力を世界の人々
に伝える。

□関西パビリオン

「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」をテーマに滋賀・京都・兵庫・奈良・
和歌山・鳥取・徳島・福井・三重の9府県が出展

□イベントの全体像

公式行事(開会式・閉会式、ナショナルデー・スペシャルデー、BIEデー)

主催者催事(協会企画催事、シグネチャーイベント)

参加行事(公式参加者自主催事、省庁連携催事、自治体参加催事、

出展者参加催事(パビリオンデー)、協会協力催事、一般参加催事

□ナショナルデー・スペシャルデー

公式参加者の参加を称える日で、公式参加者の文化に対する理解を深め、
国際親善の増進に寄与することを目的にナショナルデー(国・地域)、
スペシャルデー(国際機関)を開催。

□公式参加者が行う国際色豊かなイベント

ナショナルデーイベント 【オーストリア】、【アゼルバイジャン】、
【スリランカ】、【バチカン】、
【東南アジア諸国連合(ASEAN)事務局】、
【ポーランド】

☐ 日本文化が体感できるイベント

大相撲万博場所、超歌舞伎〈CHO=KABUKI〉Power by IOWN

☐ 日本の魅力が体感できるイベント

大阪ウィーク、東北の絆まつりのパレード・展示イベント等

☐ 日本の地域の魅力が体感できるイベント

よさこい祭り&街路市、Japan Fireworks Expo(花火)

☐ 防災・減災に関するイベント

あなたの安全・安心な未来に向けた、災害大国である日本だからこそその世界への提言

東日本大震災からのよりよい復興(Build Back Better)

☐ 新技術の社会実装の先行体験を可能にする未来社会ショーケース

AI×ロボット(アンドロイド)、ヘルスケア(動くips心臓)、

GX(グリーン)カーボンリサイクルファクトリー、

デジタル(バーチャル万博)、スマートシティ(未来の都市)

☐ 空飛ぶクルマ・自動運転バス

空飛ぶクルマ(モビリティエクスペリエンス)現在休止中。

自動運転バス(万博会期中、35台の小型EVバスを数日数分間隔で運行)

☐ 次世代太陽電池(ペロブスカイト太陽電池)

バス停の停留所の屋根に設置

☐ 水素燃料電池船・カーボンリサイクルの実証

水素燃料電池船の旅客運航、カーボンリサイクルファクトリーのイメージ

☐ 先端デジタル技術

バーチャル万博、多言語自動翻訳

☐ 未来の都市

博覧会協会と12者の企業・団体による共同出展事業で、組織や企業、業界の垣根を超え、それぞれの知見と技術力を活かし、経済発展と社会課題の解決を両立する「Society5.0が目指す未来の都市」をともに考え、描いていくことを目指す。展示演出テーマは「幸せの都市へ」

☐ テーマウィーク(世界との対話・交流の場)

約1週間ごとに地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加者、政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者、及び全国の自治体や産業界等が集い、解決策を話し合う「対話プログラム」と、行動のための「ビジネス交流」等を実施する。

2. 地域における万博の活用を紹介

□フェスティバル・ステーション

▽フェスティバル・ステーション コンセプト

国内外を問わず、まつりや伝統工芸、芸能を一堂に集め、観覧・体験できる空間。各地のまつりや伝統文化に触れながら、みなさんが交流できる場を提供。この場所での体験を通し、各地への観光誘客に繋げることを目指している。

□観光ブース

▽観光ブース コンセプト

国内外から多数の来場者が訪れるこの場所において、日本各地の魅力や観光の新たな価値を来場者に提供し、各地への観光誘客(人・地域間の繋がり)の創出に繋げる。

▽展示内容イメージ(例)

- ✓ 各地の(広域/特定地域)観光名所や地元の伝統品・特産品の魅力発信
- ✓ 観光にまつわる環境保護や持続可能性に関する取り組みの紹介、アピール
- ✓ ターゲットを想定した観光関連の展示(鉄道、伝統工芸、ジャパンポップカルチャー等)
- ✓ スポーツツーリズム、ガストロノミーツーリズム等に関連した観光の紹介
- ✓ 「未来の旅行」を感じさせる展示(宇宙旅行、新たな移動/宿泊形態など)
- ✓ 観光DX推進による旅行者の利便性向上・周遊促進の取り組み紹介
- ✓ シームレスな旅の提供事例、旅行者の趣向に合わせたレコメンド紹介

□「万博+観光」の推進で万博開催の効果を全国へ

- 大阪・関西万博のテーマの地域での実践を万博の来場者に実際に行って体験してもらう「万博+観光」を推進。
- 万博と観光をセットにして「観光ポータルサイト」などで国内外に情報発信。万博開催の効果の全国への波及を図る。

□万博来場者の地域への呼び込みで地域を活性化しましょう！

☆2820万人(インバウンド350万人)の万博来場者にダイレクトにアプローチ

- ・万博チケット購入者へのメールマガジンでの観光情報発信
- ・来場日時予約者への観光情報発信
- ・会期中、会場内サイネージ等での観光情報発信

☆体験内容(テーマ性：高付加価値性など)で選ばれる万博来場者が各地域を来訪し、地域を深く体験

【地域における効果】

- ☆地域での消費額の拡大
- ☆自社商品の内外へのPR
- ☆リピーター、新規ファンの獲得
- ☆地域の観光客受入体制が充実

観光による
地域の活性化

□観光ポータルサイトの概要

○名称：Expo2025 Official Experiential Travel Guides

<https://www.expo2025travel.jp/>

○コンセプト：万博プラス全国観光を推進するため、国内外の万博来場予定者に対して、万博のテーマに関連した日本各地の体験や過ごし方を提案し地域への訪問を促す。

【サイトの主な搭載機能】

① 地域の魅力紹介（スペシャルストーリー・動画）

② 万博テーマの体験商品販売

③ 地域イベント紹介

○サイト開設日：2024年4月4日（木）～2025年10月31日（金）

○対応言語：日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語

○トップページ➡

①地域魅力紹介 記事・動画

協会制作…神奈川県、新潟県、沖縄県、三重県、京都府、徳島県、北海道、瀬戸内各県、福島県、熊本県

各地域からの募集…島根県出雲市、香川県丸亀市、秋田県羽後町、大分県、山梨県甲府市、名門大洋フェリー等

サイト公式YouTubeに掲載する動画を募集。各地域の魅力、体験商品の情報発信としての活用で訪日旅客を含めて広く一般が参加できる。

② 商品検索ページ

➤ 全国の観光団体・事業者から申請のあった「万博のテーマと親和性があり」「付加価値のある」体験コンテンツ・ツアーや観光施設の入場券・周遊券など掲載、販売中

➤ 商品申請・掲載状況(2025年4月25日時点)

○新鋭総件数 1,192件

○申請承認件数 1,134件

○サイト掲載済 561件

③地域のイベント紹介ページ

➤ 自治体等から登録された万博関連イベントや、地域の祭りなど、イベント・行事を掲載中。会場内のサイネージでも発信。

➤ 万博関連イベントとして

興福寺ビジュアルガイド探方、第9回紀の川フルーツ体験！プルプル博覧会、ウポポイ東京公演カムイとアイヌの物語「イノミ」、ひょうご楽市楽座、ガルガンチュア音楽祭2025、片山津温泉納涼花火まつり等

□ビジネスマッチングの活用

万博は日本企業にとって、海外企業とのビジネスマッチングを通じた販路拡大や新たなビジネスパートナーを見つける絶好の機会。

JETROや中小機構、国内の商工会議所等の様々な機関を中心に対応を進めている。

□施設・設備等のリユースについて

万博で使用したパビリオンやリング木材、設備機器、什器備品などの引き取り先の募集を行っている。

ウェブサイト「ミャク市！」ではどのような出品物があるか確認することができる。

募集スケジュール(予定)

2025年3月～ 建材・ファニーチャー

空調設備、音響設備、照明設備 等

5月頃～パビリオン、大屋根リング木材、

若手建築家施設(トイレ・休憩所等)

10月頃～オフィス什器・備品、シグネチャーPV等の展示品 等

有償譲渡(入札)が原則。行政の場合、無償譲渡あり。

☆パビリオンを出展している区には最低数十億、もっとお金をかけて出展しているところもあり、ビジネスマッチングの機会を設けるようにする。

☆各パビリオンの移設やオフィス什器等からマンホールまでミャク市で販売。

☆課題解決

万博は世界みんなで持ち寄って解決していこう。10年後、20年後どのように課題を解決していこうとしているかを見てもらうのが良い。

どういう貢献ができるかを考える機会でもある。

各国のパビリオンではテーマとした深い設定、ストーリーを語る傾向が見れる。

表現が五感を活かすような没入型。単に美しいだけでなく自国の価値観を興味を持ってもらうようにしている。

【質疑応答】

Q:天候に対する対策は？

A:暑さ対策は心配で日陰をとにかく作るのと水分補給できる場を作る。

パラソルの設置。自動販売機で飲み物を販売するだけでなく、給水装置を現在の台数より更に設置予定。

パビリオンによっては入れる所もあるので入って楽しむ。

大屋根リングの上と下で10度近く気温が違うので利用を。

会場内には救急車を待機させている。

バラけてくるとスムーズには入れると思うが日傘持参など各自対策を。

Q:前売り券の販売状況は。

A:どの万博も後半に入りが多くなっていく傾向となっている。

今のペースを維持しつつ、魅力の発信をしていく。

《所感》

創生加古川 清水 玲子

このたび、博覧協会幹部の方から「大阪・関西万博」について直接お話を伺い、概要だけでなく、会場内に限らない幅広い取り組みや、世界各国・日本各地との新たな繋がりが生まれる可能性についても理解を深めることができた。特に、国際的なビジネスマッチングや、地域と世界との交流のきっかけとして、万博が単なるイベントにとどまらない役割を果たしていることに改めて気づかされた。

国際博覧会条約の第一条には「博覧会とは、公衆の教育を主たる目的とし、達成された進歩や将来の展望を示す催しである」と明記されており、万博は時代とともにその姿や目的を変化させてきたことも学んだ。たとえば、1970年に吹田市で開催された大阪万博のテーマは「人類の進歩と調和」であり、当時は技術革新や大量生産がもたらす未来像が強調されていた。19世紀の万博は「モノを見せる」場であったのに対し、20世紀後半には「科学万能から人間性の探求へ」と主眼が移り、そして21世紀の現代では「人類共通の課題解決」が主要なテーマとなっているという時代の流れを知ることができ、非常に興味深かった。

今回の大阪・関西万博では、「いのち輝く未来社会のデザイン」がメインテーマとして掲げられ、サブテーマには「いのちを救う」「いのちに力を与える」「いのちをつなぐ」という三つの視点が設定されている。また、「未来社会の実験場」というコンセプトのもと、各国が趣向を凝らしたパビリオンを出展しており、その多くは数十億円単位の予算をかけて建設・展示が進められているとのことだった。展示内容だけでなく、建物の外観やデザインにも強いこだわりがあり、単に情報を伝えるのではなく、来場者が「体感」しながら未来に触れられるよう工夫されていることが印象的だった。

万博の象徴ともいえる「大屋根リング」は、テーマである「多様でありながら1つ」を物理的に体現しており、会場全体を包み込むその姿は、実際に訪れることでしか得られない感動をもたらしてくれるだろう。地上を歩きながら個別の展示を楽しむだけでも十分に充実した体験となるが、上空から一望する景色には、より深い感銘が残るに違いない。

また、今回の説明では、会場内の展示にとどまらず、ビジネスや地域振興に繋がる多様な取り組みについても紹介があった。たとえば、公式サイトやYouTubeなどを通じた情報発信が積極的に行われており、全国の自治体や多くの企業がこの万博に参画しているという。会場では各国が文化や技術を紹介する「ナショナルデー」や、全国の自治体による催事が行われる予定で、来場者にとっては訪れるたびに新たな発見がある場となっている。特定の地域や分野にとらわれず、誰もが何度でも楽しめる仕組みが考えられている点に、大きな魅力を感じた。

万博という機会を通じて、未来の社会の姿や国際的な連携、地域の可能性について考えることができた貴重な時間であった。今後実際に会場を訪れる際には、ただ見学するのではなく、こうした背景や理念を意識しながら、ひとつひとつの展示や取り組みにしっかり向き合いたいと感じている。

5月13日に参加、研修内容は、博覧会協会幹部より、万博の概要や地域における活用事例等の説明であった。

4月13日～10月13日の期間、大阪夢洲で開催中の2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。万博の理念を表現する大屋根リングは1周2km、建材は福島県浪江町の企業から調達した福島県産の杉を梁材料の一部（2割）を使用している。世界158か国と7国際機関が一堂に会する万博は日本史上最多の参加である。海外パビリオン、民間パビリオン、テーマ事業のコンセプトの概要や、公式行事であるナショナルデーやスペシャルデー等の説明があった。

視察した13日は「韓国の日」であり、コンサートなども開催されるためか平日というのに大賑わいであった。日本地域の魅力が体験できるイベントや国際色豊かなイベントに参加するためには、事前にナショナルデーをチェックする必要がある。その他、防災・減災に関するイベントや新技術の先行体験など様々な内容であった。

地域における万博の活用として紹介されたのは、フェスティバル・ステーションで展開される国内外のまつりや伝統工芸、芸能を観覧・体験し、各地への観光誘客につなげることを目指していることや、「大阪・関西万博」とセットにした「観光ポータルサイト」等の情報発信は、万博来場者の地域への呼び込みで観光による地域の活性化が期待できる。地域魅力紹介記事・動画は都道府県が掲載しているが、兵庫県は現在見当たらなかった。サイト公式YouTubeに掲載する動画を現在も募集中である。商品の申請・掲載状況は兵庫県が最も多い。地域の体験商品と施設入場券を登録して万博来場者へ向けて販売できるサイトへの登録方法、地域コンテンツのピックアップ記事の申込方法等の紹介や、万博国際交流プログラムについても説明があった。兵庫県内では三木市とフランス人クリエイターとの新商品を開発し、フランスのナショナルデーでの発表が予定されている。そのほか、万博開催に合わせ、公式参加者はビジネスミッション団の派遣が予定されており、海外企業とのビジネスマッチングを通じた販路拡大や新たなビジネスパートナーを見つける機会となるよう、国内の様々な機関を中心に対応を進めている事など、多岐にわたって報告があった。

代表者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			14
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	調査研究費	金 額	309,080円
内 容	5月14日 福井県越前市議会 「こどもの居場所づくり事業について」 5月15日 長野県松本市議会 「公共交通公設民営化事業について」 5月16日 埼玉県深谷市議会 「自動運転バス事業について」 参加議員：松本裕之、織田正樹、木谷万里、清水玲子		
支 払 先	JR西日本 外	支払年月日	令和7年5月14日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

出張調査届

令和7年4月23日

市議会議長様

会派名 創生加古川

代表者 山本 賢吾



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名

松本 裕之、木谷 万里、清水 玲子、織田 正樹

調査都市名及び調査内容

【5月14日(水)】

14:00~15:30 越前市議会(福井県越前市府中1丁目13-7)

「こどもの居場所づくり事業について」

【5月15日(木)】

13:30~15:00 松本市議会(長野県松本市丸の内3番7号)

「公共交通公設民営化事業について」

【5月16日(金)】

9:30~11:30 深谷市議会(埼玉県深谷市仲町11-1)

「自動運転バス事業について」

出張期間 令和7年5月14日(水) ~ 令和5年5月16日(金)

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
	宿 泊 料 (単価 14,000円× 2泊)	28,000 円	別紙のとおり
	鉄 道 賃 (3,740円+780円+380円+6,380円 +3,740円+10,340円)	25,360 円	
	急 行 料 金 (2,390円+5,820円+1,730円 +1,730円+3,170円+2,610円 +6,460円)	23,910 円	
	車 賃 ()	円	
	バ ス 賃 ()	円	
	高速料金 ()	円	
	出席者負担金 ()	円	
	合 計	77,270 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。

※77,270円×4名=309,080円

創生加古川 行政視察行程表

日付	行程				
5/14 (木)	加古川駅 JR神戸線 大阪駅 特急サンダーバード 敦賀駅 ハピラインふくい 武生駅				
	徒歩 越前市議会 訪問 14:00~15:30 宿泊先				
	視察先	越前市議会	電話番号	0778-22-3426	ご担当者様
5/15 (木)	視察先		電話番号		ご担当者様
	宿泊先 徒歩 武生駅 ハピラインふくい 福井駅 新幹線 長野駅				
	特急しなの 松本駅 徒歩 松本市議会 訪問 13:30~15:00 徒歩 松本駅				
5/16 (金)	特急しなの 長野駅 新幹線 高崎駅 JR湘南新宿ライン 深谷駅 徒歩				
	宿泊先				
	視察先	松本市議会	電話番号	0263-34-3210	ご担当者様
5/16 (金)	視察先		電話番号		ご担当者様
	宿泊先 徒歩 深谷市議会 訪問 9:30~11:30 徒歩 深谷駅 JR高崎線				
	熊谷駅 新幹線 東京駅 新幹線 新神戸駅 新幹線 西明石駅				
5/16 (金)	JR 加古川駅				
	視察先	深谷市議会	電話番号	048-574-6662	ご担当者様
	視察先		電話番号		ご担当者様

代表者印



出張調査研修報告書

令和 7 年 7 月 15 日

市議会 議長 様

会 派 名 創生加古川

出張者氏名 木谷 万里

松本 裕之

織田 正樹

清水 玲子



印

下記のとおり報告します。

日 程 令和 7 年 5 月 14 日 ～ 令和 7 年 5 月 16 日

視 察 先 越前市議会、松本市議会、深谷市議会

視察（調査）事項

5月14日 越前市議会「こどもの居場所づくり事業について」

5月15日 松本市議会「公共交通公設民営化事業について」

5月16日 深谷市議会「自動運転バス事業について」

復命事項（所見及び感想）

別紙の通り

出張に伴う経費の精算

前 渡 金 額 309,080 円

精 算 額 309,080 円 過 不 足 額 0 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

① 越前市の子どもの居場所づくり事業（地域の学習支援）

越前市は平成17年に武生市と今立市が合併して20年、令和3年に新庁舎がオープン、庁舎内には学生らが学習などに使用できる広いフリースペースが1階と屋上庭園の横に設置され、1階部分は22時まで使用可能であった。

越前市の人口は約8万人、そのうち外国籍人口は約6千人、実に7.8%を占めており、多文化共生のまちである。また、越前市はモノづくりのまちであり、和紙・刃物・筆筒課があり、製造業の大企業にブラジルなどから永住、定住している。4割が外国籍のこども園もあることから、学習支援を必要とする児童・生徒は比較的多いことが想定される。

令和6年4月に設置された「越前市こども家庭センター」は児童福祉と母子保健がそれぞれの専門性を発揮して情報共有・連携し、様々なサービスや事業に繋げている。こども家庭センターは市内に2か所あり、視察はセンター長から説明を受けた。こども家庭センターの職員は児童福祉と母子保健合わせて32名、保健師の他、社会福祉士、理学療法士、栄養士を正規雇用しており、会計年度職員には言語聴覚士も在籍している。

今回視察した学習支援を目的としたこどもの居場所づくり事業は（こども食堂は別にある）、社会福祉協議会など市内全ての社会福祉法人（20法人）で構成される笹ネット（越前市地域公益活動推進協議会）に委託している。笹ネットは、要保護児童対策地域協議会（こどもを守る地域ネットワーク）の関係機関の一つであり、地域の公益活動を実施するために2018年に設立された組織で、社会福祉協議会が事務局を担っている。要保護児童対策協議会に登録されている児童生徒は約200人、令和6年からの新規は80人、令和5年から継続している児童生徒は155人、こどもの人口11,976人のうち、1.7%が要保護児童である。

越前市が考える「こどもの居場所」とは、たんに居心地のいい場所というだけでなく、社会的・文化的なつながりを感じ、他者と関わりながら成長していく場所としている。様々な価値観の中、地域の繋がりが薄くなるなど、こどもの取り巻く環境の変化で、地域の中でこどもが育ちにくいという背景があり、居場所がないことは、孤独・孤立の問題と深く関係しており、家庭でも、学校でもない「第三の居場所」の必要性があるとしている。

笹ネットへの委託内容は、見守り支援コーディネーターを配置し、居場所の立ち上げや運営団体のネットワーク作りなどのコンサルタントや、備品や消耗品、会場費、保険などの運営支援の他、教員OBや地域・学生ボランティアの募集などである。令和7年度予算は450万、2/3は国の児童虐待防止等対策総合支援事業補助金である。笹ネットは70万円を負担している。

現在10地区13拠点で、小学校区単位での実施を目指している。対象は主に小学

生だが拠点によっては中学生も参加している。利用者数は実人数が193人、全小学生数が3,949人で4.9%にあたる。実施場所は公民館や地域の集会場の他、お寺や大学サテライト会場などである。外国籍児童を対象にした居場所やおにぎりなどの提供したり、大学サテライト会場は昔ながらの寺子屋のような雰囲気です学習後に抹茶とお菓子を提供、お寺では学習後に座禅、発達障がいのある児童が多く通う居場所もある。外国籍の児童らが多く通う居場所には、企業が通訳を派遣していた。

課題には、人材発掘や気がかりなこどもへの参加の促し、市内17地区全ての小学校区への設置、送迎や新規開設の場所などが挙げられる。気がかりなこどもへの参加については、今年度から別事業として、要保護要支援児童を対象にした支援拠点を開始している。

視察前調べて、笹ネットこども応援枠ワーク運営委員会コーディネーター資料から、学習支援にあたる教員OBらは、越前市退職教員のモデルにしていきたいと考えておられることや、学生ボランティアについては市と大学でプロジェクトチームを立ち上げ、こどもの居場所づくりについての連携を模索していくことになったとあった。

笹ネットの設立には、社会福祉協議会副会長でお寺の住職の関与が大きく、市内全社会福祉法人の理解と協力によるものである。越前市の学習支援の取組は地域のこどもや住民にとって大変素晴らしいものであった。本市では、支援の必要な子供を対象にした「かこ塾」を進めているが、要支援には該当しなくても、様々な環境の中で孤独や孤立を感じているこどもは少なくない。地域には、教員OBだけでなく、これまで培ってこられた様々な経験を持つ元気な高齢者が多くおられる。それぞれの地域で、誰もが集うことができる居場所づくりから始めることは可能であると考えます。

② 松本市の公共交通公設民営化事業について

地域公共交通は全国的な課題であり、加古川市も交通不便地域はまだ多く、高齢化に伴いその影響は深刻さを増すばかりである。運転手の確保や赤字路線への対応等、抜本的な改革が求められる中、全国唯一の松本市の公共交通公設民営バスを視察した。

松本市の公共交通利用者の長期推移をみると、バスの場合では50年前と比較すると1/10まで落ち込んでいた。本市でも同様であるが、まちの中心部を走るバスの収支率は高いが、市街地から外れたコミュニティバスなどは極めて低い状況であり、収支率が低いバスへの補助は年々増加する一方である。そういった状況からの脱却を図るため、公設民営バスとして路線再編の方向へ転換した。それをけん引した松本市の現市長は、就任した令和2年3月から、一人ひとりの移動する権利を保証し、切れ目なく先進的な交通インフラをデザインすべく、路線バスを市民の最も身近な足として位置付け、路線網の維持・拡充に取り組んでいた。松本市は地域公

公共交通は単なる移動手段でなく水道や保育といった生活に欠かすことが出来ない

「社会インフラ」と捉えている。課題解決に向け、令和3年4月から交通に特化した部局として建設部から交通部を独立させたことは大きい。令和3年12月から重ねた市民との対話は55回に及び副市長が説明に立たれていた。

路線再編の主な内容は、複数の運行形態によるバラバラな運行と慢性的な赤字運営をエリア一括で市がマネジメントして運行形態を統一、重複路線の統合、利用者が多い朝夕の通勤・通学時間帯の増便と、利用者の少ない時間帯や路線の一部を減便するなどのルート・便数を見直した。路線ネットワークの再編案の考え方の基準を定め、収支率が高いところは維持、空白地区はルート変更や駅を基点とした短距離路線の新設や少量移送サービスの導入などを検討、重複路線を整理し、路線数は2路線増加したが、走行距離は7.5%減らしていた。

エリア全体を特定1者と一括協定、一部路線は別事業者への再委託を許容した。1者とは松本市のアルピコ交通で、市内では運行している事業者が1者のみだったこと、再委託先はアルピコタクシーという関連会社である。協定期間は5年間、車両は運行事業者が所有、事業者へのインセンティブとして想定運行経費と収入を設定、想定より少なければ事業者負担、多ければ利益を市と事業者で分ける、外部要因による収支変動は行政が負担、外部要因とは実車走行キロや運行日車数の変動、燃料単価の変動、災害や税制変更など不可抗力事由などである。制度設計にかなりの駆け引きがあったとのことであった。官民の役割分担を明確にし、市はルート・起終点、運行本数や運行水準を定め、運行事業者は運行、タイヤの設定、車両の調達、修繕、管理及び事故対応等で、ラッピング広告は事業者の収入になる。経費は9億円、収入は5億円で市が4億円を負担している。大きな負担ではあるが、55回もの市民との対話で、社会インフラとして理解を得られている。

公設民営バス以外には、AI オンデマンドバスを令和5年10月から実証運行を開始、令和7年4月から本格運行している。地域で運営する地域主導型公共交通は地域主導型公共交通事業補助金限度額1,000万円、交通空白地有償運送等に限度額800万円の運行費補助、今年度から地域ボランティア輸送等支援事業として、自動車保険料や事務費などの補助を創設している。

本市は南北に広く、交通不便地域が多く存在する。交通空白地域にはコミュニティバスやデマンドタクシーの他、一部地域ボランティア輸送があるが、交通弱者の移動手段の確保は不十分な状況が続いている。令和7年度予算において、公共交通路線維持確保対策補助金と路線バス運賃差額補助金の合計が約4億3700万円、毎年1千万円以上の増額である。昨今の運転手不足や燃料費の高騰など様々な要因が挙げられるが、交通不便地域の解消に向けた抜本的な取組みを早急に検討する必要がある。今年度開催される地域公共交通活性化協議会で、松本市の公設民営バスのような取組についての議論がされるよう、担当課との意見交換の必要性を感じた。

③ 深谷市の自動運転バス事業の取組について

当日の視察は埼玉県内の5市町と合同で実施、今週だけで10市町から自動運転バス事業の視察受入れているとのこと。はじめに都市整備部都市計画課から自動運転バス事業の取組の経緯について説明があった。全国的な問題ではあるが、深谷市は深刻な運転手不足で市内公共交通の現場で困難が続き、令和2年以降民間路線バスが2路線廃線、タクシー事業者は3社から1社にまで減ったとのこと。慢性的な運転手不足の解消と埼玉工業大学の研究が繋がり、令和5年6月に自動運転技術の専門事業者である7者とコンソーシアムを組成。実装実験は農村部と都市部の異なるエリアで実施、令和7年4月からコミュニティバスとして県内初となる自動運転定常運行を開始、現在は土日運行である。令和6年度は国庫補助金を活用して最先端の自動運転EVバスを購入し実証運行を実施、令和7年度も現在国に申請中であるが、国庫補助金を活用して自動運転レベル4認可取得を目指す長期間の実証実験を行っている。活用予定の国庫補助金は、国交省の地域公共交通確保維持改善事業補助金（自動運転社会実装推進事業）で補助率は8/10、埼玉県の補助金は地域公共交通DX・コンパクト+ネットワーク促進事業補助金で、補助率は2/3である。

埼玉工業大学の副学長で教授の渡部氏からも説明を頂いた。実証実験は市内だけでなく、千葉市、愛知県、長野県等の他、兵庫県の播磨科学学園都市でも実施された。その他水陸両用バスの自動運転化の研究も進めているとのこと。コミュニティバスのルートは実に37km、テストコースでなく一般の道路をここまで長い距離を走らせることは驚異的である。

自動運転バス乗車中の説明は教授の他、バスを運行する深谷観光バスの方からもあった。教授は、このバスはまだまだ進化中であること、次回乗った時にはさらに良くなっているはずであるとされた。バスの中で質疑応答、車内トラブルや車いすユーザーへの対応については、人的な支援がどこまで必要なのかを実証実験の中で積み重ねて検証していくこと、バス停での乗車時の対応については、将来的にバス停の操作でバスに情報が届くロケーションシステムなどを取り入れる考えがあるとのことだった。

出発時や道路に停車していた車などの障害物がある時は手動であったが、自動運転時は車の流れに合わせていることや、右折も問題なく走行することが確認できた。一般道で50km以上の速度で走る区間もあった。自動運転バスの運転には特定自動運行保安員の資格が必要で、深谷観光バスは有資格者3人が運転にあたっているとのことであった。レベル4を目指しているが、まだしばらくは調整が必要であるとのこと。完全自動運転には時間がかかるが、自動運転は人的ミスによる事故は防ぐことができるとされた。深谷市や埼玉工業大学が素晴らしい取り組みを進めておられることに脱帽である。教授はこの技術をオープンにしているとのこと。この技術を持った自動運転バスが走る未来に期待したい。

越前市 令和7年5月14日(水)

☆子ども居場所づくり 地域の学習支援について

●子どもの居場所づくり

越前市では、地域の子どもたちが安心して過ごせる「子ども居場所作り」に力を入れていることが印象的でした。特に、学びや遊び、成長の場として、放課後の時間を有意義に過ごすための環境づくりが進んでいます。こうした居場所は、家庭でのサポートが十分でない場合にも、地域が支え合いながら子どもたちの成長を見守る仕組みがあることが大切だと感じました。

●地域の学習支援

居場所づくりにおいて、地域の学習支援が充実していることも大きな特徴です。越前市では、子どもたちが学校の学習内容に対して困難を感じている場合、教員OBや地域のボランティアや専門家が協力し、個別支援を行っています。このような支援は、学力向上だけでなく、子どもたちの自己肯定感を高めることにもつながるため、非常に有意義だと感じました。

●笹ネットの役割

笹ネットは、地域と連携しながら、子どもの居場所づくりや学習支援を推進する役割を果たしています。具体的には、地域のボランティアを組織し、子どもたちのサポートを行っています。笹ネットが中心となっていることで、地域全体で子どもたちを支える意識が強まり、より効果的な支援が実現していると感じました。

<全体所感>

視察を通じて、越前市がいかにして地域全体で子どもたちを支えているのか、その具体的な取り組みがよく分かりました。特に、「居場所づくり」や「学習支援」における地域の積極的な関与が印象的で、こうしたモデルが他の地域でも参考になるのではないかと思います。また、笹ネットのような地域のネットワークが、実際にどのように機能しているのかを知ることができ、非常に参考になりました。ぜひとも加古川市でも展開できればと感じています。

松本市 令和7年5月15日(木)

☆公共交通公設公営化について

- 背景としては、松本市は、長野県の中心都市として観光やビジネスの拠点となっているものの、人口減少や高齢化、交通手段の需要の変化により、従来の公共交通システムが維持しづらくなっています。特に、路線バスの運行においては、利用者数の減少や、維持費用が問題となっており、自治体としては効率的な運営方法を模索している状況。

これに対して、地域公共交通は、「社会インフラ」と称し、公共交通の「公設民営化」という方針が採られました。この方式では、運営は民間企業に任せつつ、公共性を担保するために運行条件を定め、自治体が支援を行う形です。

●公設民営バス

- ・民間企業による運営：バス会社に運行を委託し、効率的な運営が求められます。運営企業は自治体と協定を結び、公共交通としての責任を果たします。
- ・運行の柔軟性：既存の運行ルートやダイヤが、より利用者のニーズに合わせて変更されることがあります。特に、通勤時間帯や観光地へのアクセス強化が図られています。
- ・補助金の活用：公共交通の維持には多額の費用がかかるため、自治体が一定の補助金を提供して、民間企業の運営を支えています。これにより、民間企業が採算を取れるようにしています。

<全体所感>

視察を通じて感じたことは、民間企業が運営することで柔軟な対応が可能となり、特に観光シーズンや特別なイベント時における対応の迅速さが際立っている点です。しかし、逆に日常的な利用者にとっては、サービスの不安定さや運行スケジュールの変更に困惑する場面も見受けられました。

また、バス運行における技術的な進化(例えば、運行状況のリアルタイムでの把握や、AIによる需要予測)も進んでおり、これが今後の課題解決に寄与する可能性を感じました。特に、高齢化が進む地域では、シンプルで使いやすい交通システムの構築が求められていると強く感じました。

松本市の公共交通公設民営化は、現代的な課題に対応するための重要なステップであり、効率性と柔軟性を提供する一方で、サービスの質や地域住民のニーズにどれだけ対応できるかがカギとなるでしょう。視察を通じて、その課題は、加古川市でも同一のことであり、どのように取り組むべきか、改めて深く考えさせられました。

深谷市 令和7年5月16日(金)

☆自動運転バスについて

●自動運転バス導入の背景としては

深谷市では、交運転手不足の深刻化により民間路線バスの廃線や交通渋滞等の解消に対応するため、自動運転技術を積極的に導入しています。その大きな原動力が埼玉工業大学との連携です、学術的な研究と実務的な実験が行われ、地域住民の移動手段として完全自動運転バスの導入を目指しています。

●課題としては

・安全性の確保

レベル2(部分的自動運転)は、運転手が常に運転操作を監視している状態です。急な障害物や予期しない事象に対応が必要であり、安全性が課題です

・インフラ整備

スムーズな運行に、道路の整備や通信インフラ、車両の技術的な向上が必要。

・社会的受容

高齢者などは新しい技術に対して不安を抱く場合が多いため、信頼性や利便性をどう伝えていくかが重要です

●レベル2とレベル4への道のり

現在、一部営業路線で実施されているのはレベル2です。最終的(令和7年度)にはレベル4(完全自動運転)を目指しています。レベル4は特定の条件下で完全に自動運転であり、運転手が一切関与なく運行できることです。レベル4は、技術的な進化に、法律や規制、インフラの整備が進まなければなりません。

●自動運転バス試乗

実際に自動運転バスを試乗視察した際、バスの運行状況や安全性に関して、運転手が監視する必要がある点では、完全自動化には距離があることが分かりました。但し、バスの動きや反応はスムーズで、予想以上に安定した走行でした。

<所感>

深谷市の自動運転バスの取り組みは、非常に前向きで地域の未来を見据えたものです。埼玉工業大学との連携により、技術的な進歩が加速し、地元住民にとっても便利な移動手段となる可能性を大いに秘めています。しかし、レベル4に向けては、まだ多くの技術的、社会的課題をクリアしなければならないと感じました。それでも、この様な取り組みが広がることで、交通問題や高齢化の課題が解決されることを期待しています。自動運転バスが実用化されれば、深谷市だけでなく、他の地方都市や都市圏でも大きな変革をもたらすでしょう。加古川市においても、是非とも検討していただきたいです。

視察報告

5月14日 14時から15時30分

越前市「こどもの居場所づくり事業について」

5月15日 13時30分から15時

松本市「公共交通公設民営化事業について」

5月16日9時から11時30分

「自動運転バス事業について」

創生加古川

織田正樹

越前市の「こども家庭センター」は、すべての妊産婦・子育て世帯・子どもが気軽に相談できるワンストップ窓口として設置された。母子保健と児童福祉が連携し、教育機関や地域と連携しながら、子育て世帯の孤立防止や虐待予防の支援を行っている。現在社会の地域コミュニティの希薄さが増す中で子供の居場所をどう作っていくか、第3の居場所をつくる仕組みづくりである。まず、母子保健と児童福祉の連携により、切れ目のない支援を提供する。教育機関や子育て支援団体と協力し、包括的な支援体制を構築する。こども家庭庁の指針に基づき、安心して過ごせる環境を整備する。市民と協力して子育て支援を強化する。

母子保健と児童福祉に加えて教育委員会の連携と情報の共有は、現在社会の近所付き合いの希薄化によるご近所による見守りが期待できない中での、地域での見守りの一つとして、子育て支援の新たなモデルとして加古川市にとっても参考になる事例である。また、気がかりな問題を抱えた児童生徒たちに対する家庭への支援についても有効な施策であると思う。

松本市では、ドライバー不足が顕在化し少子高齢化が進む中での交通弱者対策として、2023年4月から路線バスの公設民営化を開始した。これは、行政が主体となり、民間事業者に運行を委託する形態で、持続可能な公共交通の確立を目指すものである。

地域公共交通は「社会インフラ」として位置づけ、まず交通部により路線の重複部分を統合し、運賃や運行本数を決定、バス停や路線名を統一することにより、5路線を新設、12路線のルート変更、6路線の増減便、3路線の統合・廃止を実施した。公設民営化後、運行事業者に負担金を支払い、運行実績により「インセンティブ」と「リスク負担」すなわち損益を双方で分け合う形を採用。加えて、住民説明会を48回開催し、市民の意見を反映した路線設計を実施した。

この再編により、従来の複雑な運行体系が一本化され、市民の利便性向上が期

待される。一方で、運営費の増加や事業者の選定など、新たな課題への対応が必要になってきたとの事。公設民営という施策を松本市交通部として、官民連携による公共交通の充実に今まで以上に市が関与し効率よく進めて行くという取り組みでもわかる様に、地域と暮らしとおでかけの足の確保は、本市においても、今からのさらに進む高齢化社会において重要な課題である。人口減少高齢化時代における持続可能な公共交通のあり方について、市が公共交通を社会インフラの一つとして取り組むという考え方は本市にとっても必要である。

深谷市では、運転手不足のためバス路線やタクシー事業者の廃業があり公共交通の存続が困難な状況が続いている。令和 6 年度より埼玉工業大学が補助金を活用し、最先端のレベル 4 を目指した自動運転バスの運行を開始した。これは、県内初のコミュニティバスとして導入され、将来的に無人運転可能なレベル 4 を目指し実証実験を進めている。

この事業は、埼玉工業大学が開発を担当し、深谷観光バスが運行を担う形で進められています。深谷市は、産学官連携のもとでこのプロジェクトを推進し、地域の公共交通の課題解決を目指すとともに地域活性化が期待される。

今回の視察を通じて、自動運転技術が単なる技術革新にとどまらず、社会インフラとしての役割を果たすことが実感できた。高齢化や運転手不足が進む現代において、こうした取り組みは持続可能な公共交通の構築として注目される。また、運行に関しては第一に安全性の確保が重要な課題となるため、今後の運行データや利用者の声を活かし改善がしなければならない。

深谷市の取り組みは公共交通を維持して行く上で他の自治体にとっても参考になる取り組みであり、今後の進展が期待される。新たな取り組みを行うには、行政と企業、教育機関が一体となって進める重要であることを改めて感じた。

自動運転バスに実際に乗車した感想としては、まだまだ実証実験が必要であると感じた。今後の実証実験の成果を注視していきたい。

以上

① 越前市 「こどもの居場所づくり事業(地域の学習支援)について」

・越前市こども家庭センターを令和6年4月設置

- 妊産婦、子育て世帯、こどもに係る母子保健、児童福祉について一体的な支援

・こどもの居場所づくり(予防的支援)

- 実施体制は委託。基本はボランティア活動で「越前市」と「笙ネット」が後方支援
- 笙ネット(社会福祉法人で構成、社会福祉協議会も入っている)
- 行政は補助金や人材育成研修、ネットワーク形成で支援。

・地域の学習支援等実施状況

- 利用者数 R7年3月現在で193人(全拠点合計)
- 学習支援だけでなく、食事(おにぎり等)提供、交流、居場所として安心できる空間をていきょうしている
- ボランティアや大学生の参加も多く、地域ぐるみの支援体制を構築。

② 松本市 「公共交通公設民営化事業について」

「地域のくらしの足、おでかけの足再編(官民連携)」

・公共交通利用者の現状として長期的に大きく減少

- 松本市では自動車の分担率が全国平均(45%)と比較しても高い(68.5%)
- 路線バスはアルビコ交通の主要な路線の収支率は100%に近い。しかし、それ以外のコミュニティバス、市営バス、地域バス、村営バスでは20%未満。
- 路線再編で公設公営バスへ。エリア一括で市がマネジメント。ルート・便数を見直し。バス停・路線名を統一。
- 官民連携・エリア一括運行委託方式(R5.10～)
- 新体制となってアンケート実施(オンラインとはがきで)
- 松本駅の交通ターミナル機能の強化として、路線バスをお城口広場に集約行政は補助金や人材育成研修、ネットワーク形成で支援。

- AI オンデマンドバス {のるーと松本} は実行運航を R5.10.2～R7.3.31 まで実施し、R7.4.1～本格運行。電話、専用アプリ、松本市公式 LINE で利用予約が可能。(乗車 4 日前から直前まで) 運行エリアは梓川エリア(面積 22 km²、人口 1.2 万人)と寿エリア(11 km²、人口 1.9 万人)を対象。平日の午前 9 時～午後 5 時。1 台に 8 人まで。1 乗車 300 円

・今後の方向性

- キャッシュレス決済の拡大

現金のみ⇒実証実験(R4.4)現金、QR コード⇒

本格運用 R5.11～ 現金、QR コード、クレジットカード⇒

本格運用最終形(R8.春～)現金、QR コード、クレジットカード、交通系 IC カード

③ 深谷市 「自動運転バス事業について」

・運転手不足問題の顕在化

・令和 2 年以降、民間路線バスの廃線 2 路線、タクシー会社の廃業 1 社

- 令和 5 年 6 月に埼玉工業大学の要望に基づき、自動運転技術の専門事業者である 7 者とコンソーシアム(共同事業体)を組成。

・2つの属性が異なるエリアでの取組

- 市内北部地区(農村部)、市内東部地区(都市部)
- 市内北部では令和 6 年度に埼玉工業大学が国庫補助金を活用し、深谷市コミュニティバス「くるりん」のための自動運転バスを新たに構築。
- 令和 7 年度の 4 月 12 日よりコミュニティバスとしては県内初となる自動運転定常運行開始(運行日や運行区間を限定)
- 市内東部では令和 6 年度市が国庫補助金を活用し、最先端の自動運転 EV バスを購入するとともに実証運行を実施。
- 令和 7 年度は国庫補助金を活用の上、自動運転レベル 4 認定取得を目指し長期間の実証実験を実施予定(現在、補助金申請中)。

・埼玉工業大学における取組を紹介 2つの属性が異なるエリアでの取組

・その後、自動運転バスに試乗

(所感)

越前市の「子どもの居場所づくり事業」は、学習支援と生活支援を地域が一体となって提供する先進的な取組であった。子どもたちが孤立せず、それぞれの近い場所で安心して成長できる環境を整えることは、市民全体の福祉向上にもつながると感じた。しかし、今後も地域で担い手を確保していけるのかという継続的な支援については課題となってくるのではないかと危惧する。担い手の確保と育成支援加古川市においても、本視察で得た知見を活かし、地域特性に応じた「子どもの居場所」づくりを推進していくことが期待される。本市でも「こどもの居場所づくり事業」に取り組まれているが、同様に継続的な支援が課題である。

松本市における「地域のくらしの足・おでかけの足」の再編について、長期的に公共交通利用者が大きく減少し、自動車依存率が全国平均を大きく上回る中で、公共交通の再構築は切実な課題となっている。

特に印象に残ったのは、路線バスの収支状況と、その再編の仕組みである。主要な路線は黒字に近いものの、多くのコミュニティバスや市営バスは採算が取れず、20%未満という低い収支率にとどまっていた。これを受けて市は、エリア一括マネジメントによる公設民営方式を導入し、ルート・便数の見直し、路線名やバス停の統一、さらに官民連携による効率的な運営を進めている。

利用者アンケートをオンラインと郵送で実施するなど、市民の声を反映しようとする姿勢は参考になる。また、松本駅前の交通ターミナル機能強化や、AIオンデマンド交通「のるーと松本」の実証運行など、新しい仕組みにも挑戦しており、利便性と効率化の両立を目指す姿勢が伝わってきた。本市においても、公共交通を単なる「移動の手段」と捉えるのではなく、「地域の生活基盤」と位置づけ、官民連携で持続可能な仕組みを検討する必要性を強く感じた。

深谷市では、運転手不足や路線廃止が相次ぐ中で、自動運転バス導入による新しい公共交通の形を模索し、埼玉工業大学を中心に、産学官が連携したコンソーシアムを立ち上げ、農村部と都市部という異なる地域特性を活かした実証実験が進められている点が特徴的であった。

市北部では、コミュニティバス「くるりん」を自動運転化し、令和7年度には県内初の自動運転定常運行を開始予定である。市東部では、自動運転EVバスを導入し、さらにレベル4認定を目指した長期の実証運行を計画している。このように、地域の課題に応じて複数のモデルを同時並行的に試みている姿勢は大変参考になった。

実際に試乗した自動運転バスは、安全性や快適性の面でも一定の成果を感じられ、現実的な交通手段となり得る可能性を強く感じた。一方で、法制度や技術面、住民の理解といった課題も多く残されており、社会実装には粘り強い取り組みが必要であると痛感した。

深谷市の挑戦は、将来的に全国の自治体にとって共通の課題解決策となり得る。本市においても、人口減少や高齢化を背景に、地域特性に合った交通の新しい形を模索しながら取り入れているが、より住民の生活の密着したものを早期に検討する必要があるのではないかと感じた。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			15
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	4,620円
内 容	書籍購入 「ウェルビーイングなまちを育てるプロモーション」 「法が招いた政治不信」		
支 払 先	奈良 蔦屋書店	支払年月日	令和7年5月17日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

加古川市議会
創生加古川

中村 亮太

様 No.

金 額

¥ 4 6 2 0

収 入

印 紙

内 訳

但 書籍代として

現 金

2025年 5 月 17 日 上記正に領収いたしました

小切手

手 形

奈良 蔦屋書店

〒630-8013 奈良県奈良市三条大路1丁目691-1

TEL:0742-35-0600

登録番号 T2120001077107

消費税額等(%)

コクヨ カケ-390

領印

ウェルビーイングな毒 プロモーション

—あなたのまちでも使える事例と分析

河井孝仁 著

第一法規



9784474017610



1922036026009

ISBN978-4-474-01761-0

C2036 ¥2600E (6)

定価 2,860円

(本体2,600円+税10%)

郷原信郎

法が招いた 政治不信

裏金・検察不祥事・
SNS選挙問題の核心

法が招いた政治不信
裏金・検察不祥事・SNS選挙問題の核心

郷原信郎

KADOKAWA

KADOKAWA



9784046074904



1920030016002

ISBN978-4-04-607490-4
C0030 ¥1600E

定価：本体1,600円(税別)

KADOKAWA

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票	経理番号
	16

会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	3,900円
内 容	書籍購入 「首長たちの戦いに学ぶ 災害緊急対応 100日の知恵」		
支 払 先	㈱ぎょうせい	支払年月日	令和7年5月19日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

振込金受領証
(金融機関・コンビニエンスストア用)
払込人氏名
創生加古川
様
お問い合わせ番号
[Redacted]
金額
3,900
内消費税額
355
受取人
株式会社ぎょうせい
振込先
[Redacted] 銀行 [Redacted]
おき 3944
受領印
収入印紙貼付欄
(GY5専用)
272990
25510
発取自南南
ローソンS加古川
市役所店
(お客様控)

請 求 書

加古川市議会 創生加古川

様 令和 7 年 5 月 9 日

登録番号: T1010001100425

東京都江東区新木場1丁目18番11号

株式会社きょう

代表取締役 西本 功

下記のとおりご請求いたします。

令和7年5月9日分

ご請求額 ¥3,900.-
内消費税10% ¥355.-

お得意様No.
(請求No.)

(505197249)

お支払は 令和 7 年 6 月 23 日までにお願いします。

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
首長たちの戦いに学ぶ 災害緊急対応100日の知恵		1	3,900	3,900	

(振 込 先) 銀行 (001)

01250048279

(17)

(要打電項目) 505197249 ソサライコカワ

編集
(一社) NEXト代表理事・前長岡市長
森 民夫

能登半島地震

新潟県中越地震

東日本大震災

熊本地震

平成26年8月豪雨

平成30年7月豪雨

令和4年8月豪雨

首長たちの戦い 災害緊急対応 100日の知恵

首長たちの戦いに学ぶ

災害緊急対応100日の知恵



ISBN978-4-324-11503-9

C3031 ¥3500E

定価(本体3,500円+税)

[5108990-00-000]



9784324115039



1923031035003

大地震。
豪雨災害と戦った
首長や関係者の
発災初期のリアルな
体験談を収録！

〔主要目次〕

- 第1章 令和6年能登半島地震
- 第2章 平成16年新潟県中越地震
- 第3章 平成23年東日本大震災
- 第4章 平成28年熊本地震
- 第5章 平成26年・平成30年
広島市を襲った豪雨
- 第6章 平成30年7月豪雨
- 第7章 令和4年8月豪雨
- 第8章 国、関係団体、
民間企業からのアドバイス

編集 (一社) NEXト代表理事・前長岡市長
森 民夫

ぎょうせい

災害対応市町村現場の
経験と知恵を集約

防災関係者
必読の書！

ぎょうせい



代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			17

会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	研修費	金 額	119,200円
内 容	地方議員研究会 「『地域の足』が無くなる？交通空白解消セミナー」 ① 「交通空白」と地域公共交通の役割 ② ライドシェアと自動運転の基礎と課題 ③ 交通崩壊の解決策としての地域公共交通への投資 参加議員：松本裕之		
支 払 先	地方議員研究会 外	支払年月日	令和7年5月22日
備 考	(内) 振込手数料 660円		

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

2025 年 5 月 22 日

様

¥60,000

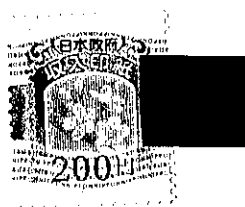
日 5/22.23 交通空白解消セミナー

上記正に領収いたしました

7530-0001

大阪府大阪市北区梅田2-2-2
大阪駅前第2ビル2階556号室

TEL 050-6868-9678



✓ 預金払戻請求書による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご依頼日 年 月 日

電

支店

1-フリコミ
2-サキフリ

一般社団法人CKセミナ 様へ

手数料区分

- 振込先銀行へは、¹受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
- 受取人名等をカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 渉外係が店外で受付した場合は、翌営業日の取組となりますのでご了承ください。

60 円

ご利用くださりましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

登録番号：T6140005009372

但陽信用金庫

フリガナ
コガナ

カ	コ	カ	シ	キ	カ	イ	ソ			
ウ	セ	イ	カ	コ	カ	ワ				

おでんわ

(市 外 局 番)				(市 内 局 番)				(番 号)			
0	7	9		4	2	7		9	3	0	9

おなまえ

人 加古川市議会 創生加古川 様から

おところ

加古川市 加古川町 北在家 2000

為替070 ($\frac{2}{3}$)

領収済
7.4 2005
但陽信用金庫
平野支店(2)

受 付

出張調査届

7年4月17日

市議会議長様

会派名 創生加古川

代表者 山本 賢吾



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名

松本 裕之

調査都市名及び調査内容

地方議員研究会『「地域の足」が無くなる？交通空白解消セミナー』

日程：5月22日（木）10：00～12：30 「交通空白」と地域公共交通の役割①

13：30～16：00 「交通空白」と地域公共交通の役割②

5月23日（金）10：00～12：30 ライドシェアと自動運転の基礎と課題

13：30～16：00 交通崩壊の解決策としての地域公共交通への投資

場所：リファレンス西新宿大京ビル2階（東京都新宿区西新宿7丁目21-3）

出張期間 令和 7年 5月 21日（水）～令和 7年 5月 23日（金）

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路
	宿 泊 料 (単価 14,000 円 2 日分)	28,000円	加古川駅
	鉄 道 賃 (8,810円 × 2)	17,620円	西明石駅 (JR)
	急行料金 (6,460円 × 2)	12,920円	新神戸駅 (こだま)
	航 空 賃 ()	円	品川駅 (のぞみ)
	車 賃 ()	円	新宿駅 (JR)
	船 賃 ()	円	研修会場 (徒歩)
	出席者負担金 (受講料 15,000円 × 4)	60,000円	新宿駅 (徒歩)
	そ の 他 ()	円	品川駅 (JR)
	合 計	118,540円	新神戸駅 (のぞみ)
			西明石駅 (こだま)
			加古川駅 (JR)

※往復割引適用後の運賃 9,790円×0.9=8,810円（10円未満切捨て）

※午前6時以降の出発では間に合わないため前泊とする。



出張調査研修報告書

令和 7 年 6 月 18 日

市議会 議長様

会 派 名 創生加古川

出張者氏名 松本 裕之



印

印

印

印

下記のとおり報告します。

日 程 令和7年5月21日～令和7年5月23日

視 察 先 地方議員研究会：リファレンス西新宿大京ビル2階
(東京都新宿区西新宿7丁目21-3)

視察(調査)事項

☆地方議員研究会「地域の足」が無くなる？交通空白セミナー

5月21日(水) 午前研修の為、前日移動

5月22日(木) 10:00～12:30 「交通空白」と地域公共交通の役割①

13:30～16:00 「交通空白」と地域公共交通の役割②

5月23日(金) 10:00～12:30 ライドシェアと自動運転の基礎と課題

13:30～16:00 交通崩壊の解決策としての地域公共交通への投資

復命事項(所見及び感想)

研修報告及び所感については、別紙記載の通り

出張に伴う経費の精算

前 渡 金 額 118,540 円

精 算 額 118,540 円 過 不 足 額 0 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

※前泊：京王プレッソイン新宿

地方議員研究会

「地域の足」が無くなる？交通空白セミナー 研修報告

創生加古川 松本裕之

<研修項目>

講師：井原雄人氏

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 研究員客員准教授

●5月22日(木)

10:00～12:30 「交通空白」と地域公共交通の役割①

13:30～16:00 「交通空白」と地域公共交通の役割②

●5月23日(金)

10:00～12:30 ライドシェアと自動運転の基礎と課題

13:30～16:00 交通崩壊の解決策としての地域公共交通への投資

☆交通空白と地域公共交通の役割①

1. 地方都市と地域公共交通の現状

- ・少子高齢化、人口減少、マイカー依存の進行により、公共交通の利用者が減少。
- ・採算の取れない路線廃止が進み、「交通空白地」が増加中。

○地方では交通手段が限定される中、マイカー依存が進み、公共交通が衰退する悪循環を強く感じた。高齢化が進む中で、このままでは移動困難者が増加し、地域の生活の質が大きく損なわれると危機感を抱いた。

2. 地域公共交通の定義と役割

- ・地域住民の移動を支える基盤インフラ。
- ・通学・通院・買い物など日常生活を支える重要な役割を担う。
- ・地域経済・観光・福祉との連携も求められる。

○公共交通は単なる「移動手段」ではなく、「地域を支える社会インフラ」だという再認識が得られた。移動権の保障、地域の福祉、経済振興とも深く関わっており、行政の重要な責務として位置づけるべきと感じた。

3. 地域公共交通のまちづくりへの効果

- ・公共交通の整備は、中心市街地の活性化やコンパクトシティ形成に寄与。
- ・高齢者の外出機会が増え、健康寿命の延伸にもつながる。

○交通整備と都市計画は密接に連動しており、公共交通の充実がまちのにぎわい創出や高齢者の社会参加にもつながる点が印象的だった。特に、郊外化に歯止めをかけるツールとしての価値に注目したい。

4. 愛知県瀬戸市の取り組み

- ・地域の実情に合った交通計画の策定。
- ・デマンド型交通やコミュニティバスの導入で交通空白を解消。

○地域の実情に応じた柔軟な交通サービス(デマンド交通等)が効果を発揮していることから、自治体の創意工夫の重要性を実感した。他自治体にも応用可能な成功事例として参考になる。

☆交通空白と地域公共交通の役割②

5. 地域公共交通活性化再生法

- ・2007 年施行。自治体が主体となり公共交通を維持・再生する枠組みを整備。
- ・計画策定の義務化や交通事業者との協働を促進。

○この法律により、行政と交通事業者が連携して課題解決に向かう枠組みが整ったことは前進と評価できる。法律を「活用する意思」が行政に求められていると感じた。

6. 活性化再生法から地域交通法へ(2023 年)

- ・より強制力と実効性を持たせた「地域公共交通確保維持改善法」へ改正。
- ・交通政策を自治体の総合戦略に統合、地域一体での交通再構築が進む。

○制度の変化が、実効性を高める方向に進んでいることを評価したい。今後は、計画策定だけでなく、具体的な実行と評価のサイクルをいかに回すかが課題だと感じた。

7. 地域公共交通計画の役割

- ・交通の全体像を把握・整理し、持続可能な仕組みをつくる計画。
- ・行政・事業者・住民が一体となって取り組むことが前提。

○計画は「つくること」が目的ではなく、「実行につながる計画」であるべきとの認識を強く持った。部局横断的な協働体制と、継続的なモニタリング体制の構築が不可欠。

8. 計画策定・見直しのポイント

- ・実態調査(利用者数・需要)、交通手段の評価、コスト・便益分析。
- ・住民参加による合意形成と、実現可能な施策設計が重要。

○特に住民参加の重要性を痛感した。住民のニーズを把握し、計画に反映させることで、利用率の向上や支持を得られる可能性が高まると学んだ。

☆ライドシェアと自動運転の基礎と課題

9. ライドシェア(相乗り)でできること

- ・効率的な車両利用、交通コストの削減。
- ・地方ではタクシー代替や「過疎地モビリティ」としての可能性。
- ・法制度・安全性・保険制度の整備が今後の課題。

○交通資源が限られる地域では非常に有効な手段。但し、法制度や地域の理解が追いついていない現状では、段階的・実証的な導入が必要だと感じた

- ・ 効率的な車両利用、交通コストの削減。
- ・ 地方ではタクシー代替や「過疎地モビリティ」としての可能性。
- ・ 法制度・安全性・保険制度の整備が今後の課題。

10. 自動運転(による旅客事業)の現在地

- ・一部地域で実証実験が進行(レベル 3~4 相当)。
- ・高齢化が進む地域では「運転手不足」解消の可能性あり。
- ・技術・法整備・住民の受容性が今後の鍵。

○術の進展には可能性を感じるが、地方においては住民の理解、運行管理体制、費用対効果など課題が山積。導入には冷静な検討が求められる。

地域公共交通への投資と今後

11. 交通崩壊の解決策としての公共交通への投資

- ・交通が失われると地域の衰退が加速。
- ・地域全体のインフラとして再定義し、公共投資の対象とすべき。

○「儲からないからやめる」ではなく、「社会に必要なだから支える」という視点の転換が重要。交通は福祉、教育、医療とも連動しているため、投資は将来的に大きなリターンにつながると考える。

12. コロナが与えた地域公共交通への影響

- ・乗客数の激減、収益悪化。事業継続の危機。
- ・一方で、リモート化や生活様式の変化に対応する柔軟な交通モデルが模索される。

○コロナ禍は公共交通の脆弱性を顕在化させたが、逆に交通の「価値の再確認」にもつながった。危機をチャンスと捉えた再構築の必要性を痛感した。

13. 交通事業者への支援と利用促進

- ・国や自治体の補助金制度、利用促進キャンペーンなど。
- ・公共交通を「選ばれる移動手段」とするブランディングが重要。

○行政支援だけでなく、利用者意識の変化も不可欠。地域の交通を「使って支える」文化の醸成が求められる。特に若年層への働きかけが必要と感じた。

14. 地域公共交通の再構築(リ・デザイン)

- ・単なる維持から「最適化」「統合」「利便性向上」へと視点を変える。
- ・MaaS(Mobility as a Service)や ICT 活用が鍵。

○既存の枠組みにとらわれない発想が求められる時代。ICT や MaaS を活用した最適化は、限られた資源を最大限活かす鍵となるだろう。新しいモデルに挑戦する覚悟が必要。

15. 地域公共交通への投資と住民参画

- ・財源確保だけでなく、地域住民の理解と協力が不可欠。
- ・「自分たちの交通」としての意識醸成が重要。

○「自分ごと化」が成功の鍵だと感じた。住民・行政・事業者が一体となるためには、情報の透明化と対話の機会が不可欠。市民参画を通じた持続可能な交通づくりを目指したい。

☆まとめ所感

この研修において、地域公共交通を取り巻く現状と課題、そしてそれに係わる制度や技術の最新動向について、体系的に理解ができました。その中でも、特に印象に残ったのが、「交通が失われること＝地域が失われること」という講師の言葉です。

今後の地域交通は、単に便を増やす・減らすという議論にとどまらず、まちづくりや福祉、観光といった分野と横断的に連携した、地域全体のまちづくり戦略として再構築していく必要があります。また、技術的な進展に期待を寄せつつも、住民のニーズに即した、持続可能で実効性のある取り組みが求められています。

住民一人ひとりが「自分ごと」として地域交通をとらえ、日々の暮らしの中で選択・利用していくことが、今後の公共交通の未来を左右すると強く感じました。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票	経理番号
	18

会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料作成費	金 額	8,391円
内 容	コピー機使用料 令和7年4月分		
支 払 先	キャノンマーケティングジャパン(株)	支払年月日	令和7年5月23日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

キヤノンマーケティングジャパン株式会社



675-0031 兵庫県加古川市
加古川町北在家2000
創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

■お問合せ先
261-8544 千葉県千葉市美浜区
中瀬1丁目7-2
幕張事業所24F
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
契約情報センター

Tel. : 0120-658-901



いつも格別のお引き立てを賜り誠に有難うございます。

お客様番号：

領収証No. : 250500294470

領収証

発行日 : 2025年05月28日
領収証No. : 250500294470

創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

¥8,391-

但し 各種保守サービス料金として
上記の金額正に領収いたしました

2025年05月23日

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
東京都港区港南2-16-6



00000052 0001 / 0001 3482-FF

三加古川 代表 玉川 英樹 御中

2025年04月28日

東京 三井物産株式会社

支店

請求期間 2025/03/25~2025/04/25 伝票No. KE000145696302

#…非課税または免税／＊…軽減税率対象品目／！…8％税率対象品目／X…全額ご入金済／l…一部ご入金済

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			19
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料作成費	金 額	12,936円
内 容	パフォーマンスチャージ料 令和7年4月分使用料		
支 払 先	六甲商会	支払年月日	令和7年5月27日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

No. 201228

2025 年 5 月 27 日

お得意先コード

創生加古川 様

下記金額正に領収いたしました。

金額 ¥12,936 *

※集金担当者印のないもの、金額の訂正のものは無効です。

印 紙
50,000 円未満
印紙不要

但し 5/27引落とし分

コード	種 類	金 額
31	現 金	
32	小切手	
33	振 込	1 2 9 3 6
34	手 形	
35	相 殺	
36	その他	
37		
合 計		1 2 9 3 6

手形内訳 通 (金額) (期日)

¥		
¥		
¥		
¥		
¥		
¥		



675-0038
〒 加古川市加古川町木村82

☎ 079-429-2301

集 金 担当者	取 扱 担当者
	

[illegible]

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号	
			20	
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度	
項 目	資料購入費	金 額	4,950円	
内 容	BANBANテレビ 使用料 (月払い) 令和7年4月1日～令和7年4月30日			
支 払 先	BANBANネットワークス (株)	支払年月日	令和7年5月27日	
備 考				
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)				

[illegible]

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			21
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	備品消耗品費	金 額	30,910円
内 容	コピー機リース料 令和7年5月分		
支 払 先	リコーリース株式会社	支払年月日	令和7年5月27日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

拝啓、毎々格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
今月分のご請求金額は下記の通りとなっております。
ご査収の上、宜しくご手配いただきますようお願い申し上げます。

リコーリース株式会社
登録番号 T7010601037788

【自動引落し口座】
 金庫 支店
 口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。

1. 上記ご請求金額を指定口座より引き落しさせていただきます。
2. 引き落とし日の前日(金融機関営業日)までにご入金いただきますようお願い申し上げます。
3. 既にお支払済みまたはお取引内容に変更のある場合はご了承ください。

区分	L:リース	C:クレジット	R:レンタル	P:パーソナルクレジット	K:割賦	X:その他S
種類	01:リース料金等	03:保守料金	04:食意解約金	05:物件代金	06:弁済金	07:その他

東京都港区東新橋1丁目5番2号

納税申告紙
町に提出
済承認署税務

続きは裏面をご覧ください。

代 表 者	經理責任者
	

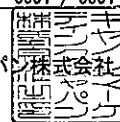
支 払 伝 票			経理番号
			22
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料作成費	金 額	4,840円
内 容	コピー機使用料 令和7年5月分		
支 払 先	キャノンマーケティングジャパン(株)	支払年月日	令和7年6月23日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

Canon

発行日：2025年06月26日

0001 / 0001

キヤノンマーケティングジャパン株式会社



675-0031 兵庫県加古川市
加古川町北在家2000
創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

■お問合せ先
261-8544 千葉県千葉市美浜区
中瀬1丁目7-2
幕張事業所24F
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
契約情報センター

Tel. : 0120-658-901

|||||

いつも格別のお引き立てを賜り誠に有難うございます。

お客様番号：

領収証No. : 250600296591

Canon

領収証

発行日 : 2025年06月26日
領収証No. : 250600296591

創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

¥4,840-

但し 各種保守サービス料金として
上記の金額正に領収いたしました

2025年06月23日

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
東京都港区港南2-16-6



ご請求書（お引落のお知らせ）

創生加古川 代表 玉川 英樹 御中

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

Canon

2025年05月26日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社



登録番号：T5010401008297

お客様番号：[redacted]
請求書No.：84136072
締日：2025年05月分
ご請求額（税込）：¥4,840-

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。

お引落日：2025年06月23日

お引落口座：[redacted] 金庫

支店

契約書No. [redacted] 設置先名 加古川市議会 創生加古川
製品名 IR-ADV05535f シリアルNo. XUV12331

請求期間 2025/04/25～2025/05/23 伝票No. KE000146584692

		今回値	前回値	控除数	ご使用数			
1	カラーコピー	14,354	14,281	0	73			
2	カラープリント	68,643	68,411	2	230			
3	ブラック	133,394	132,599	7	788			
品名	カウンター保守料金					数量・月数	単価	金額
1	カラーコピー			1	73	73	10.00	730
	MG期間延長割増		(10.00%)					73
2	カラープリント			1	230	230	9.00	2,070
	MG期間延長割増		(10.00%)					207
3	ブラック			1	1,000	1,000	1.20	1,200
	(ミニマム 1,000カット/月含む)							
	MG期間延長割増		(10.00%)					120
<各種サービス料金合計>						料金合計（税抜）		4,400
						(10%対象)		4,400
						消費税等		440
						ご請求額合計		4,840

#...非課税または免税 / *...軽減税率対象品目 / !...8%税率対象品目 / X...全額ご入金済 / L...一部ご入金済

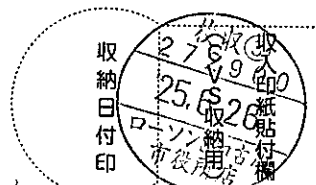
代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			23
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	備品消耗品費	金 額	6,199円
内 容	αエコペーパー タイプTR A4 1箱 (5000枚) 油性マーカー マッキー極細 丸芯細字+極細 黒 1セット (10本) クリアホルダー A4 クリア 厚さ0.2mm 1パック (100枚) 速乾朱肉 40号 直径44mm 1個		
支 払 先	(株)フジャ號	支払年月日	令和7年6月26日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

振込金票兼受領証

ご依頼人 加古川市議会 創生加古川	
会計	様
ご請求番号 010002587513	
受領金額	6,199円
(内消費税)	563円
手数料	円
受取人 株式会社 フジャ號	
受領印	



代行会社 三菱UFJファクター(株)
(CVS取扱・銀行 → お客様控)

請求書

2025年 6月20日発行 ページ 1 / 1
オフィスの「ない」をすぐにお届け！

請求先お客様コード

請求書No

010002587513

〒675-0031
兵庫県加古川市加古川町 北在家2000加古川市議会 創生加古川
会計 御中

たのめーる取扱代理店

2001151776

株式会社 フジヤ號

本社

〒675-0031 兵庫県加古川市加古川町北在家2055

登録番号T9140001043513

Tel:079-424-2485

担当:たのめーる担当

請求日

2025年 6月20日

課税対象額

5,636円

eco税抜購入額

4,068円

今回御請求高

6,199円

(内消費税等)

563)

お支払日 2025年 7月末日 お支払方法 銀行振込

振込先銀行

振込先支店

口座番号

口座名義 カフヤリ

尚、振込手数料はお客様のご負担をお願いいたします。

お支払に関しては「たのめーる取扱代理店」にて承ります。

毎度お引立にあずかり、ありがとうございます。

上記の通りご請求申し上げます。

日付	伝票番号	品名/規格	数量	単価	金額	摘要	税率 eco

[消費税区分][本体金額][消費税額]							
課税 10% 5,636円 563円							
合計 5,636円 563円							

6/ 9	TM5B304263						
	3247969	αIHP-パ-タイプ TR A4 1箱(5000枚:500枚×10冊)	1	3618	3618		10.0 *
		■課税対象合計 3,618円 消費税等 10%					
6/11	TM5B368680						
	9161887	油性マ- マキ-極細 丸芯細字+極細 黒 1セット(10本)	1	750	750		10.0
	5175758	クリアホルダ- A4 クリア 厚さ0.2mm 1パック(100枚)	1	818	818		10.0
	0152688	速乾朱肉 40号 直径44mm 1個	1	450	450		10.0 *
		■課税対象合計 2,018円 消費税等 10%					
合 計					5636		

◆ポイント情報◆ 2025/06/20 06:50 現在の利用可能ポイント

お客様コード:

ポイント :『601』(内546ポイントは2025/09/30まで有効)

◆商品についてのお問合せ先◆ たのめーるインフォメーションセンター TEL:0120-313-230までご連絡ください。

代 表 者		経理責任者	
			
支 払 伝 票			経理番号
			24
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料作成費	金 額	19,606円
内 容	パフォーマンスチャージ料 令和7年5月分使用料		
支 払 先	㈱六甲商会	支払年月日	令和7年6月27日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

お得意先コード

創生加古川

様

下記金額正に領収いたしました。

金 額	¥19,606 *
-----	-----------

No. 201302
 2025 年 6 月 27 日

※集金担当者印のないもの、金額の訂正のものは無効です。

印 紙
 50,000 円未満
 印紙不要

但し 6/27引落とし分

コード	種 類	金 額
31	現 金	
32	小切手	
33	振 込	1 9 6 0 6
34	手 形	
35	相 殺	
36	その他	
37		
合 計		1 9 6 0 6

手 形 内 訳 通
 (金 額) (期日)

¥		
¥		
¥		
¥		
¥		
¥		



675-0038
 〒 加古川市加古川町木村82

079-429-2301

集 金 担当者	取 扱 担当者
	

〒 675-8501

加古川市加古川町北在家 2000

加古川市役所内

創生加古川

御中

請 求 書

頁 1 / 1

登録番号:T3140001011863

株式会社 六甲商会 加古川支店

〒675-0038 加古川市加古川町木村82

TEL 079-429-2301 FAX 079-429-2302

取引銀行

銀行 支店 カシノコカサカ カサカ カサカ



毎度格別のお引き立て預かりありがとうございます。下記の明細通りご請求申し上げます。

(自動引落)

■請求締切日 2025/ 5/31

■お支払予定日 2025/ 6/27

■当月お買上額合計

19,606

前回請求額	ご入金額	繰越金額	当月お買上額		合計請求額
			税抜お買上額	消費税	
12,936	12,936	0	17,824	1,782	19,606

当月ご請求額

¥ 19,606

※当月お買上額 内訳

10%対象額	10%消費税	8%軽減対象額	8%軽減消費税	8%経過対象額	8%経過消費税
17,824	1,782				
10%返還対象額	10%返還消費税	8%返還軽減対象額	8%返還軽減消費税	8%返還経過対象額	8%返還経過消費税

【*】は税込/【軽】は軽減税率

年月日 伝票No	品名・規格	数量	単価	お買上額	お支払額	備考
2025/ 5/ 8 0000943791	パフォーマンスチャージ料 IMC4500 231313	1	0	17,824		
2025/ 5/27 0000303065	自動引落-リコーリース27日		(10%)		12,936	
	《総合計》			税抜合計 17,824		
	以下余白					

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			25
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	資料購入費	金 額	4,950円
内 容	BANBANテレビ 使用料 (月払い) 令和7年5月1日～令和7年5月31日		
支 払 先	BANBANネットワークス (株)	支払年月日	令和7年6月27日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

[illegible]

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			26
会 派 名	創生加古川	年 度	令和7年度
項 目	備品消耗品費	金 額	30,910円
内 容	コピー機リース料 令和7年6月分		
支 払 先	リコーリース株式会社	支払年月日	令和7年6月27日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

拝啓、毎々格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
 今月分のご請求金額は下記の通りとなっております。
ご査収の上、宜しくご手配いただきますようお願い申し上げます。

リコーリース株式会社

引き落し日	2025年 6月 27日
ご請求金額	30,910円
請求書番号	202506-2-002295

口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。

1. 上記ご請求金額を指定口座より引き落しさせていただきます。
2. 引き落日の前日(金融機関営業日)までにご入金いただきますようお願い申し上げます。
3. 既にお支払済みまたはお取引内容に変更のある場合はご了承ください。

[illegible]

続きは裏面をご確認下さい。

領収証番号 0000000749

リコーリース株式会社

東京都港区東新橋1丁目5番2号

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

お支払方法	☐ 座振替	
振替口座	☒ 金庫 支店	口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。
	ソウセイカコカワ オオノ キョウヘイ	

[illegible]

続きは裏面をご覧ください。